津市建設作業事務所解体工事

A					図 面 リ ス ト				
A		建築工事			電気設備工事			機械設備工事	
변경	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
	A — 01	特記仕様書 1		E - 01	配置図	S=1/600	M — 01	機械設備撤去 配置図	S=1/300
A - 00	A — 02	特記仕様書 2	_	E - 02	事務所兼倉庫 撤去平面図	S=1/100	M — 02	事務所兼倉庫 平面図	S=1/100
A - 0	A — 03	付近見取図、配置図・仮設計画図	S=1/500	E - 03	車庫A·B 撤去平面図	S=1/100	M — 03	車庫A 機械設備撤去 平面図	S=1/100
A	A — 04	配置図(解体後)	S=1/500				M — 04	車庫B 機械設備撤去 平面図	S=1/100
지 - 07	A — 05	事務所兼倉庫 設計概要・仕上表							
A	A — 06	事務所兼倉庫 平面図・建具指示図	S=1/100						
A - 00 報酬方配理 斯爾特國之 51/30 (A - 07	事務所兼倉庫 立面図	S=1/100						
A 10 等級別及職 (報酬報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報	A — 08	事務所兼倉庫 断面詳細図-1	S=1/ 30						
A - 11 著務所名位置 並外配達時間 \$1/30 <td< th=""><th>A — 09</th><th>事務所兼倉庫 断面詳細図-2</th><th>S=1/ 30</th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></td<>	A — 09	事務所兼倉庫 断面詳細図-2	S=1/ 30						
A - 12 북점까지한쪽 자바닷의 S1/100 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의	A — 10	事務所兼倉庫 屋内階段詳細図	S=1/ 30						
A - 13	A — 11	事務所兼倉庫 屋外階段詳細図	S=1/ 30						
A - 14 幕帝元義师 [집문-2 5-1/50 <td< th=""><th>A — 12</th><th>事務所兼倉庫 天井伏図</th><th>S=1/100</th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></td<>	A — 12	事務所兼倉庫 天井伏図	S=1/100						
A - 15 事務所重率 基礎校回 基礎校回 基礎校回 S=1/100 1/39 日本 15 等務所重率 基礎校回 基礎校回 S=1/100 1 日本 17 分析表面单 型校回 S=1/100 1 日本 17 分析表面单 型校回 S=1/100 1 日本 18 基務所重率 型域回 2 S=1/100 1 日本 19 基務所重率 型域回 2 S=1/100 1 日本 19 基務所重率 型域回 2 S=1/150 1 日本 19 基本 19<	A — 13	事務所兼倉庫 建具表-1	S=1/ 50						
지 - 18	A — 14	事務所兼倉庫 建具表-2	S=1/ 50						
A - 17 事務所業章等 軽極限-1 S=1/100 <th>A — 15</th> <th>事務所兼倉庫 基礎伏図・基礎配筋図</th> <th>S=1/100 • 1/30</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th>	A — 15	事務所兼倉庫 基礎伏図・基礎配筋図	S=1/100 • 1/30						
A - 18	A — 16	事務所兼倉庫 梁伏図	S=1/100						
A - 19 事務所表章庫 詳細図-1 S=1/50	A — 17	事務所兼倉庫 軸組図-1	S=1/100						
A - 20 学務所業會館 詳細限-2 S:1/50 <	A — 18	事務所兼倉庫 軸組図-2	S=1/100						
A - 21 本務所兼倉庫 詳細図3 S=1/50・1/20 </th <th>A — 19</th> <th>事務所兼倉庫 詳細図-1</th> <th>S=1/50</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th>	A — 19	事務所兼倉庫 詳細図-1	S=1/50						
A - 22 単年A 平面図 S=1/100	A — 20	事務所兼倉庫 詳細図-2	S=1/50						
A - 23 東庫A 斯面詳細図 S=1/100	A — 21	事務所兼倉庫 詳細図-3	S=1/50 · 1/20						
A - 24 車庫A 斯師詳細図 S=1/30 () <th>A — 22</th> <th>車庫A 平面図</th> <th>S=1/100</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th>	A — 22	車庫A 平面図	S=1/100						
A - 25 車庫A 基礎休恩·基礎配務図 S=1/100・1/30 <t< th=""><th>A — 23</th><th>車庫A 立面図</th><th>S=1/100</th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></t<>	A — 23	車庫A 立面図	S=1/100						
A - 26 車庫A 果伏図 S=1/100	A — 24	車庫A 断面詳細図	S=1/30						
A - 27 車庫A 輪超図 S=1/100	A — 25	車庫A 基礎伏図・基礎配筋図	S=1/100 · 1/30						
A - 28 車庫B 平面図 S=1/100	A — 26	車庫A 梁伏図	S=1/100						
A - 29 車庫B 立面図 S=1/100	A — 27	車庫A 軸組図	S=1/100						
A - 30 車庫B 断面詳細図 S=1/30 <th>A — 28</th> <th>車庫B 平面図</th> <th>S=1/100</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th>	A — 28	車庫B 平面図	S=1/100						
A - 31 車庫B 基礎伏図・基礎配筋図 S=1/100・1/30 <	A — 29	車庫B 立面図	S=1/100						
A - 32 車庫B 梁伏図 S=1/100 S=1/100 Image: Control of the property of	A — 30	車庫B 断面詳細図	S=1/30						
A - 33 車庫B 軸組図 S=1/100 A - 34 自転車置場 平面図・立面図・断面詳細図 S=1/100・1/30 A - 35 自転車置場 基礎伏図・小屋伏図・軸組図 S=1/100 A - 36 ストックヤード 平面図・基礎配筋図 S=1/100・1/30	A - 31	車庫B 基礎伏図・基礎配筋図	S=1/100 • 1/30						
A - 34 自転車置場 平面図・立面図・断面詳細図 S=1/100・1/30 A - 35 自転車置場 基礎伏図・小屋伏図・軸組図 S=1/100 A - 36 ストックヤード 平面図・基礎配筋図 S=1/100・1/30	A - 32	車庫B 梁伏図	S=1/100						
A - 35 自転車置場 基礎伏図・小屋伏図・軸組図 S=1/100 A - 36 ストックヤード 平面図・基礎配筋図 S=1/100・1/30	A — 33	車庫B 軸組図	S=1/100						
A - 36 ストックヤード 平面図・基礎配筋図 S=1/100・1/30	A — 34	自転車置場 平面図・立面図・断面詳細図	S=1/100 · 1/30						
	A — 35	自転車置場 基礎伏図・小屋伏図・軸組図	S=1/100						
	A — 36	ストックヤード 平面図・基礎配筋図	S=1/100 · 1/30						
図面総枚数(表紙含む。) 44枚						·		図面総枚数(表紙含む。)	44枚

山本一級建築士事務所

解体工事特記仕様書

I. 工事名 津市建設作業事務所解体工事

Ⅱ.工事概要

1 工事場所 津市 高茶屋小森上野町 地内

2 工事内容 棟名称 津市建設作業所 構造 鉄骨造2階建 建築面積 534㎡ 延べ面積 807㎡

Ⅲ.解体工事仕様

1 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、建築物解体工事共通仕様書(国土交通省大臣官房官庁営繕 部監修、最新版)による。

特記事項

2 特記仕様

項目

章

1) 項目は、番号に〇印の付いたものを適用する。

工事項目 建物等の解体 一式

2) 特記事項は、〇の付いたものを適用する。

3) 項目欄に記載の() 内表示番号は解共仕の該当項目等を示す。

① ① 適用基準 本特記事項に個別に記載の適用基準に加え、以下の基準等を適用する。 ○国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」(最 ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築物解体工事共通仕様書・同 ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事標準詳細図」(最新版 ・建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 ・その他関係法令 ・ 本工事は、特定建設資材を用いた建築物等に係る解体工事等であった。 が、建設日共々の思さな行って完める建設工事の規模に関する基準に	(最新版) 引解説」(最新版) って、その規模 よ上の工事である
② 発生材の処理等 ・ 本工事は、特定建設資材を用いた建築物等に係る解体工事等であっ	上の工事である
(1.3.10) が、建設リサイクル法施行令で定める建設工事の規模に関する基準以 (4.4.1) ため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資 ついて適正な措置を講ずることとする。 エ事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条合は、監督員と協議するものとする。 分別解体等の方法	た件により難い場
工程 作業の有無 分別解体等の方法	
建築設備・ 内装材等 ・ 無 ・ 無 ・ 手作業、機械作業	美の併用
屋根ふき材 ・ 無 ・ 手作業 ・ 手作業、機械作業	美の併用
外装材· 上部構造部分	美の併用
基礎・ ・ 無 ・ 手作業・ 基礎ぐい ・ 手作業、機械作業	きの併用
その他 ・有・無 ・手作業 () ・手作業、機械作業	美の併用
引き渡しを要するもの ・ 無 ・ 金属類 · PCB含有物 ・ 特別管理産業廃棄物 ・ 有()	()
処理方法 (
木材の縮減・実施する	7 17 A :
(最も近い再資源化施設までの距離が50Kmを超え	
再資源化し現場で利用する建設廃棄物 ・() 再資源化を図るもの	
・ コンクリート塊	
アスファルトコンクリート塊	
→ 建設発生木材	
・ 金属類・ 小形二次電池	
・ 蛍光ランプ及びHIDランプ	
- 硬質ポリ塩化ビニル管及び継手	
・ガラス	
引渡しを要するもの、再資源化を図るものについては調書を作成し、	監督員へ提出す
ること。	

引渡しを要するもの以外のものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資源の再資源 化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関 する法律、その他関係法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切に 処理し、監督員に報告すること。 (マニフェストA、B2、D票、E票を提示すること。) (3)建設副産物情報 受注者は受注時において延べ面積が80㎡以上の解体工事については、工事着手前及び 工事完了後に「再生資源利用計画書(実施書)」、「再生資源利用促進計画書(実施 交換システム の利用 書)」を監督員に提出すること。 また、工事着手前にJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へデータを入 力し、工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。 4 三重県 本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった 産業廃棄物税 場合には、完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に、別に定める様式に産 業廃棄物税納付証明書を添付して、当該工事の発注者に対して、支払請求を行うことが できる。 なお、この期間を超えて請求することはできない。 また、産業廃棄物処理集計表(マニフェストの数量の集計)を超えて請求することは できない。 (5) 工事実績情報の | ・ 適用する (請負金額が500万円以上の場合) 受注時、変更時及び完了時にあらかじめ監督職員の確認を受け、登録手続きを行 登録 (1. 1. 4) い、工事カルテの受領書を、監督員に提出すること。 6 電気保安技術者 適用する (7) 疑義 設計図書に明記のない場合、または、疑義が生じた場合は、監督員と協議し、その指 示を受けてから施工すること。 (8) 施工条件 (・) 監督員と協議し決定する。 (1. 3. 5) 施工可能日 ・ 指定なし ・ 一部に土、日曜日、祝祭日施工あり 施工可能時間帯 ・ 指定なし ・ 時 ~ 時 部位別の施工順序 ・ 指定なし ・() 工事車両の駐車場・ 指定なし・ 図示(図面番号: 資機材置場・ 指定なし・ 図示(図面番号: (9) 官公庁手続 工事に必要な手続きは受注者が速やかに処理し、この手続きに関する諸費用は受注者 負担とする。 (10) 危険災害の防止 1) 工事期間中、現場内入場者、近隣居住者および周辺建物に危害を与えぬよう注意す ること。万一、紛争が生じた場合は、受注者が誠意をもって解決すること。 なお、近隣等との折衝は、あらかじめその概要を監督員に報告し、その経過につい ては記録し、遅滞なく監督員に報告する。 2) 重機搬出入時、発生材搬出時、仮設材搬出入時には、交通整理のための誘導員を配 置すること。 (11) 工事進入路 重機搬出入、産業廃棄物搬出経路については事前に施工計画書を提出し、監督員の承 認を得ること。また、工事現場から搬出入する土砂により工事用進入路を汚した場合は、 速やかに清掃を行うこと。 (12) 工事写真 1) 着工前:解体建物・敷地周辺・付近道路・工作物の撮影を行うこと。 2) 工事中: 随時撮影を行うほか、監督員の指示による。 (13) 完成写真 写真は着工前・施工中・完成を同一場所から黒板なしで撮影すること。 (14) 事故報告 工事施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、所定の様 式により、工事事故報告書を監督員が指示する期日までに、提出すること。 また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況 聴取、調査、検証等に協力すること。 (15) 提出書類 施工計画書、仮設計画書、工事写真、工事日報、マニフェストの写し(A, B2, D票, 及 びE票) その他市監督員の指示するものとする。 施工計画書には、工事現場から産業廃棄物処理場までの運搬経路、産業廃棄物処理 契約書の写し、産業廃棄物収集運搬業者及び産業廃棄物処理業者許可書の写し、その 他市監督員の指示するものを添付すること。 (16) 産業廃棄物 施工計画書には、工事現場から産業廃棄物処理場までの運搬経路、産業廃棄物処理契 約書の写し、産業廃棄物収集運搬業者及び産業廃棄物処理業者許可書の写し、その他監 督員の指示するものを添付すること。

(17) 地下埋設物の確認 地下埋設物の確認を監督員に受けること。確認時期は、監督員と協議し決定する。 (18) その他 ・作業着手までの期間に調査及び、施工計画書等を作成し、市監督員の承諾を得ること。 ・作業着手までの調査は、事前に施設管理者、市監督員の承諾を得ること。 ・敷地内、周辺での作業・通行等は周辺住民の安全確保に十分配慮すること。 ・安全対策のため、作業終了時及び休工時は仮囲い出入口(既設門扉)を施錠すること。 ・作業着手前には、現況状況把握の為に破損箇所等があれば、市監督員の立合いのもと 写真等に記録しておくこと。 また、工事過程において、既存施設に破損等を与えた場合は、受注者の負担において 速やかに復旧すると共に市監督員に報告すること。 ・設計書に明記がなくとも、機能上及び構造上当然必要と認められるもの、並びに、取 合いのはつり補修復旧は本工事に含む。なお、内訳書の数量は参考とし、当図面を優 先する。 ・工事用車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。 ・緊急且つ必要な場合において、市監督員以外(施設管理者等)が直接受注者に指示す ることがある。 その場合は当該指示に従うこと。 ・廃材、残土等の搬出にあたっては、周辺道路を汚さないよう当然に無理な積込みは行 わないこと。 工事車両等の出庫時は、タイヤ清掃等を行うなど、工事敷地からの土砂の流出抑制に 心掛けること。 ・喫煙は限られた場所のみとし、現場内は禁煙とする。 ・建物付属物については特記ナキ限リ記載の有無に関わらず全て撤去処分とする。 ・植栽は全て伐採・伐根とし、業者処分とする。 ・備品・生活用品等については特記ナキ限リ記載の有無に関わらず撤去処分とする。 ・埋設配管については特記ナキ限り記載の有無に関わらず撤去処分とする。 ・PCB使用機器は関係法令に基づき適切に処理し、市監督員と協議のうえ建物管理者に引 き渡すこと。

TITLE

DRAWING TITLE

一級建築士事務所 三重県登録第1-753号 山本一級建築士事務所

設計者 一級建築士 第61738号 山本 覚蔵

原図:A2

津市建設作業事務所解体工事

特記仕様書 1

SCALE

管理建築士 一級建築士 第61738号 山 本 覚 蔵 三重県津市藤方1457-4 電話〈059〉(225) 0757 FAX〈059〉(224) 1779 三重県津市白山町八対野1170 電話〈059〉(262) 0397 FAX〈059〉(262) 0397

A - 01

項目	特記事項	3	(3.2.1)	汚水、汚物の回収、洗浄、消毒等 ・ 行う ・ 行わない	6	1) 適用範囲 (6.1.1)		ているアスベスト含有材の 箇所 図示(図面番号:)処理)	
① 仮設トイレ	構内既存の施設・利用できる・利用できない	解	(0.21.7)		ア	(0. 1. 1)	① 行わない	E// E// (EMB.).	,	
② 仮囲い	位置・図示(図面番号:A-3)・その他()	体	2 杭の撤去 (3.9.2)	杭の撤去 ・ 行う ・ 行わない	スペース	2)施工調査	 分析によるアスベス	ト含有の調査		
	仕様 ・ 図示(図面番号:A-3)	施		解体方法	ト含	(6. 1. 2)	_	範囲 図示(図面番号:)	
	・ 成形鋼板H=3000 ・ 成形鋼板H=2000 ・ その他(ガードフェンスH=1800)	エ		・ 引抜き工法 (・ 振動 ・ ケーシング ・ ()) ・ 破砕	有		○ 行わない			
3 監督員事務所	・ 設置する。			• 図示(図面番号:)	例の	3 アスベスト	│ │ アスベスト粉じん濃	度の測定時期、測定場所及	なび測定点数	
(2. 3. 1)	監督員事務所の規模(単位:㎡)			引き抜いた杭の処理		粉じん濃度測定	測定時期	測定場所	測定点数	備考
	適用			• 図示(図面番号:)	びかれ	(6. 1. 3)	be TO the Alle 1			
	規模 10程度 20程度 35程度 65程度 100程度		3 樹木等	樹木の伐採抜根及び移植	理		処理作業中			
	監督職員事務所の仕上げ		(3. 10. 1)							
	部 位 等			・ 行わない			処理作業後			
	床 合板張り又はビニール床シート張り 内壁・天井 合板張り又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルション塗り		(4)地下埋設物及び	地下埋設物及び埋設配管の解体						
			埋設配管	○ 行う 図示(図面番号:)		4 アスベスト含有	 除去工法			
	ZIN ALIMATISTY SESSION NOW IN IN THE TEXT		(3. 11. 1)	・ 行わない		吹付け材の	• 共通仕様書	[6.3.2] (a)		
	備品等の設置		(C) 7711 Ht + 44			除去・処分	• 図示(図面			
			5 解体撤去後 の整地	・砕石(C-40)にて周辺地盤面まで埋め戻すこと。 ・再生クラッシャラン(RC-40)にて周辺地盤面まで埋め戻すこと。		(6. 3. 2) (6. 3. 3)	除去したアスベスト ・ 固型化			
	種類 机・いす 書棚 黒板・白板 掛時計 温度計		(3. 12. 1)	・山砂にて周辺地盤面まで埋め戻すこと。		(0. 0. 0)	協主に 除去したアスベスト			
	数量組合個個個			・図示(図面番号:A-O4)			• 埋立処分	・ 溶融又は無害化に	よる中間処理	
	種類 長靴 雨合羽 保護帽 懐中電灯 衣類ロッカー					ラファベフ し	 			
	数量 足 着 個 個 台		1 産業廃棄物	特例による広域的処理 ・ 図示 (図面番号:)		5 アスベスト含有成形板	│ 除去上法 │	[6. 5. 2] (a)		
	受注者加入 種類 消火器 掃除具 電話・FAX インターネット 冷暖房機器	4	広域認定制度	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		(6. 5. 2)	 図示(図面 			
		建	(4. 4. 2)			(6. 5. 3)		せっこうボードを除く)	/	
	数量 個 個 台 台 台	設廃	2 最終処分	最終処分する廃棄物・()			· · · · · 埋立処分	・ 溶融又は無害化に	こよる中間処理	
4 工事用水	 構内既存の施設	物 物		最終処分場・()		1 施工調査	分析調査			
	・ 利用できる(・ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない	の処理			7	(7. 1. 3)		查範囲 図示(図面番号:)	
	取出位置・図示(図面番号:)	4	(3)処理に注息を	建設廃棄物の種類 処理方法	特		・ 行わない			
(5) 工事用電力	構内既存の施設		要する建設廃棄物 (4.5.1)	· C C A 処理木材	+-	2) 特殊な建設副産物	 特殊な建設副産	物の種類等		
	・ 利用できる(・ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない			·埋立処分	設	(7. 3. 1)	種類	適用箇所	近	 回収及び処分
	本工事で新規受電または既設電気回路に接続し、通電した時から、			①(1)アスベスト含有石膏ボード 中間処理	産り物し		○フロン	• 空調機器	① (図	面番号:M-2)
	工事に起因する電力料金は、本工事に含まれる。				処処		・ハロン		• ()
(6) 騒音・粉じん等				・(2) ひ素、カドミウム含有 石膏ボード	理				. ()
の対策	適用範囲、高さ等 図示(図面番号:)			·埋立処分				1	l .	
(2. 2. 1)	・ 設けない			○(1)(2)以外の石膏ボード○再資源化						
7 仮設鉄板敷	 ・工事用進入路の養生として、鉄板(t=22)を敷き、養生を行うこと。									
	位置・図示(図面番号:									
8 使用重機	「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定」に基づき指定された									
0 及州至城	建設機械の使用に努めること。		(1)施工調査	特別管理産業廃棄物の分析調査						
		5	(5. 1. 2)	・ 行う 調査範囲 図示(図面番号:)						
9 散水養生	解体作業時には粉塵等の飛散を防ぐため、散水養生を行うこと。	特		○ 行わない						
10 足場	 設置する足場については、「手すり先行工法等に関するガイドライン(厚生労働省平	川門	 (2)PCBを含む機器類	微量PCB、PCB含有シーリング材の分析調査						
	成21年4月)」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手す	産業	(5. 4. 3)	・ 行う 調査範囲 図示(図面番号:)						
	り、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組み立て、解体又は変更の作業	廃棄		○ 行わない						
	は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」により行うこと。	物の	3 廃油 廃酸	• 廃油 適用箇所 図示(図面番号:)						
11 損傷を与えた	解体工事により解体建築物以外の建築物や舗装、桝等に損傷を与えた場合には、監督	型 理		・ 廃酸 適用箇所 図示(図面番号:						
場合の対応	員に報告するとともに、受注者の責任において原形復旧を行うこと。		の処理の有無	・ 廃アルカリ 適用箇所 図示(図面番号:)						
			(5. 4. 5) (5. 4. 6)							
			(J. 4. 0)							
			4 ダイオキシン類							
			(5. 4. 7)	・ 行う 調査範囲 図示(図面番号:)						
				・ 行わない 解体方法及び処分方法						
				• ()						
				• 図示(図面番号:)						
				SCALE - 級建築士事務所 = 電息 各録館 1-753 号 山		Λπ =± €'		設計者		No.
	DRAWING TITLE									

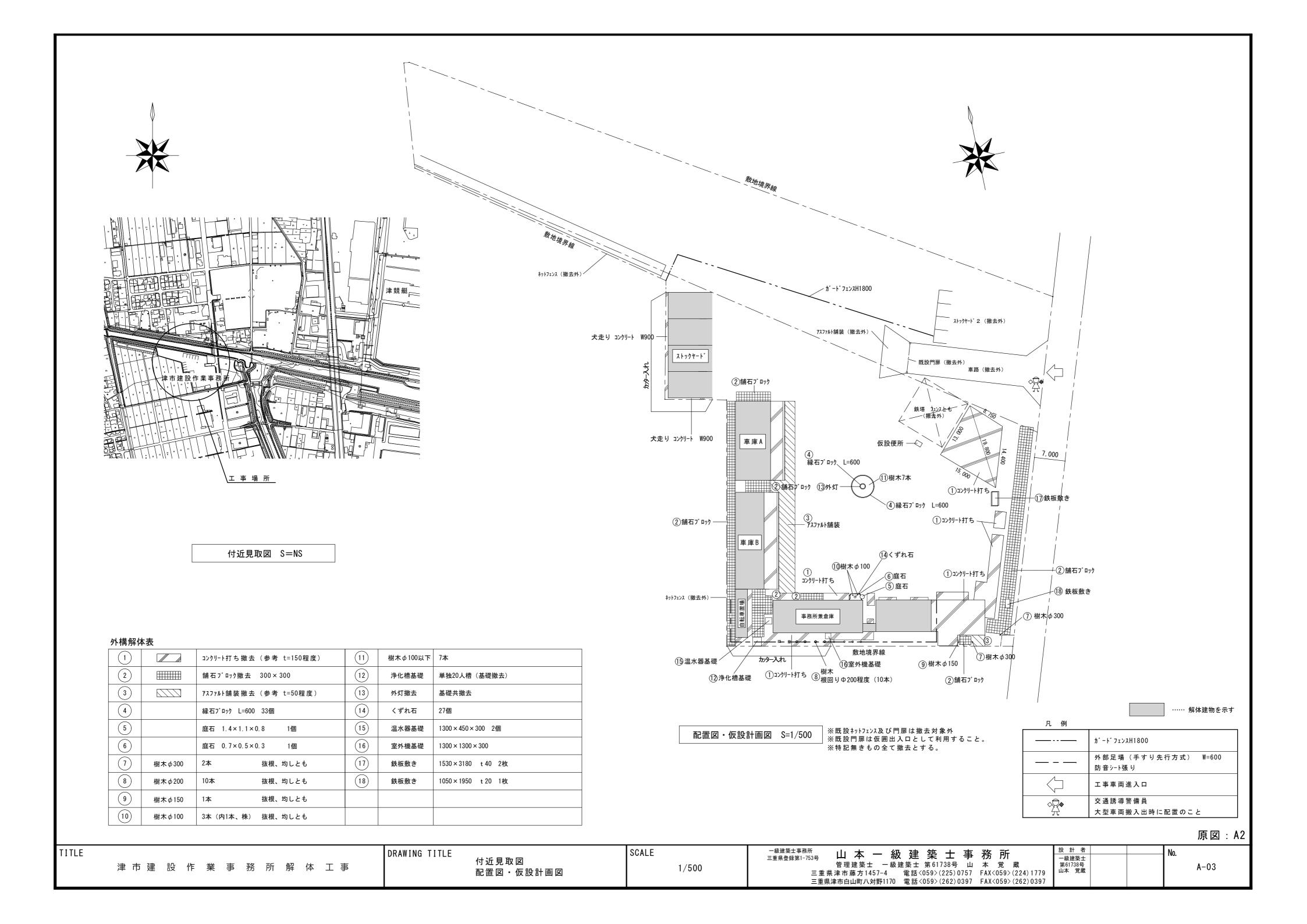
TITLE

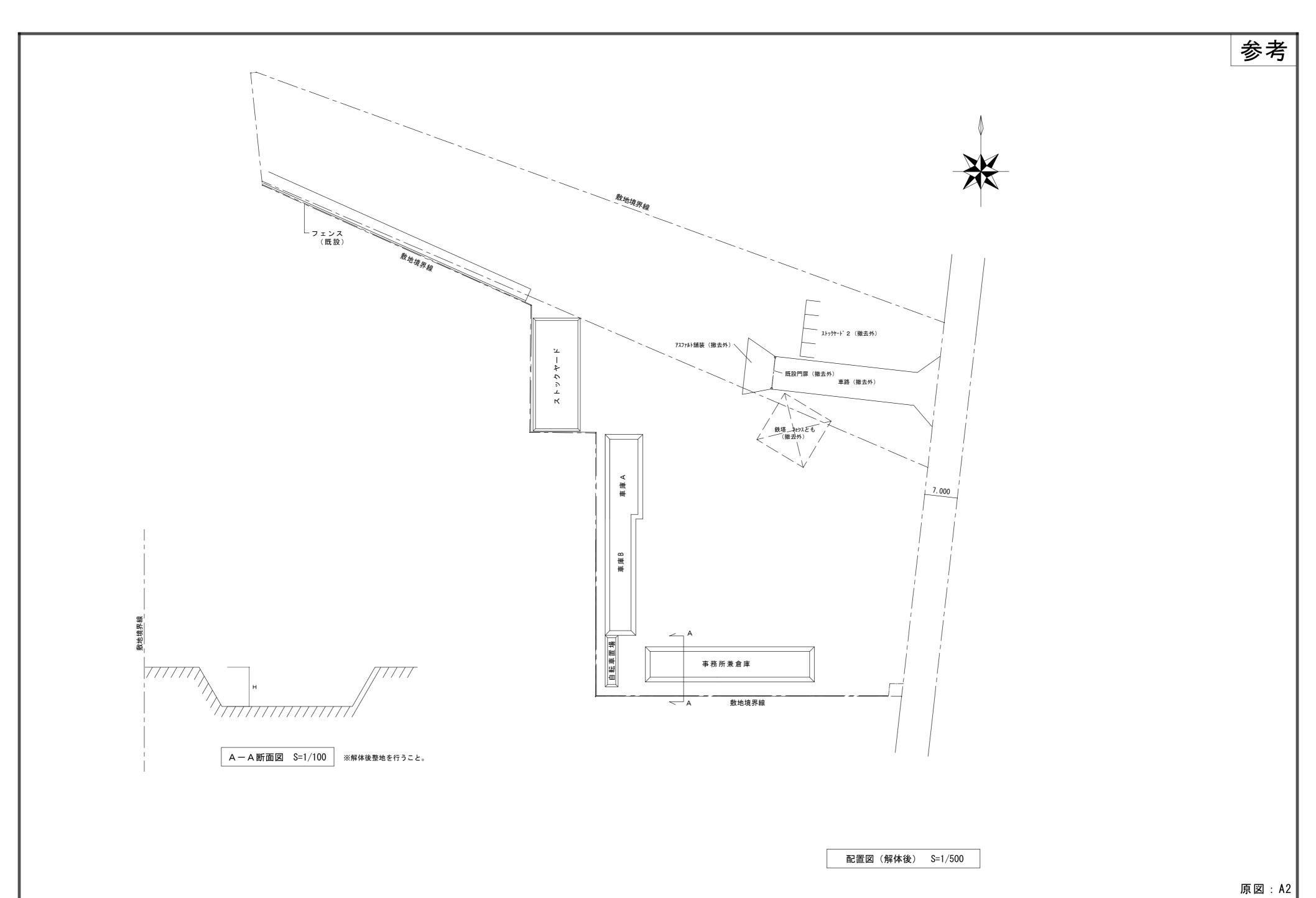
津市建設作業事務所解体工事

特記仕様書 2

SCALE

一級建築士事務所 三重県登録第1-753号





TITLE 津市建設作	DRAWING T 業事務所解体工事	ITLE SC 配置図(解体後)	1/500	- 級建築士事務所 三重県登録第1-753号 山本 - 級 建 築 士 事 務 所 管理建築士 - 級建築士 第61738号 山 本 覚 蔵 三重県津市藤方1457-4 電話<059>(225)0757 FAX<059>(224)1779	設計者 一級建築士 第61738号 山本 覚蔵	No. A-04
				三重県津市白山町八対野1170 電話〈059〉(262) 0397 FAX〈059〉(262) 0397		

●設計概要

工事名称	津市建設作業事務所解体工事		都市計画区域	市街化区域	敷地面積	2, 589 m²
工事場所	津市高茶屋小森上野町地内		用途地域	準工業地域	解体延面積	事務所兼倉庫 485 m ²
主要用途	建設作業所	地域・地区	防火地域	法22条区域		車庫A 148 m ²
工事種別	解体工事		地 区 (都市計画法による)	指定なし		車庫B 146 m ²
構造・規模	<事務所兼倉庫・倉庫>鉄骨造・2階建 <車庫A・B, 自転車置場>鉄骨造・平家建		その他の地域	指定なし		自転車置場 30.9 m ²

● 外 部 仕 上 表 事務所兼倉庫

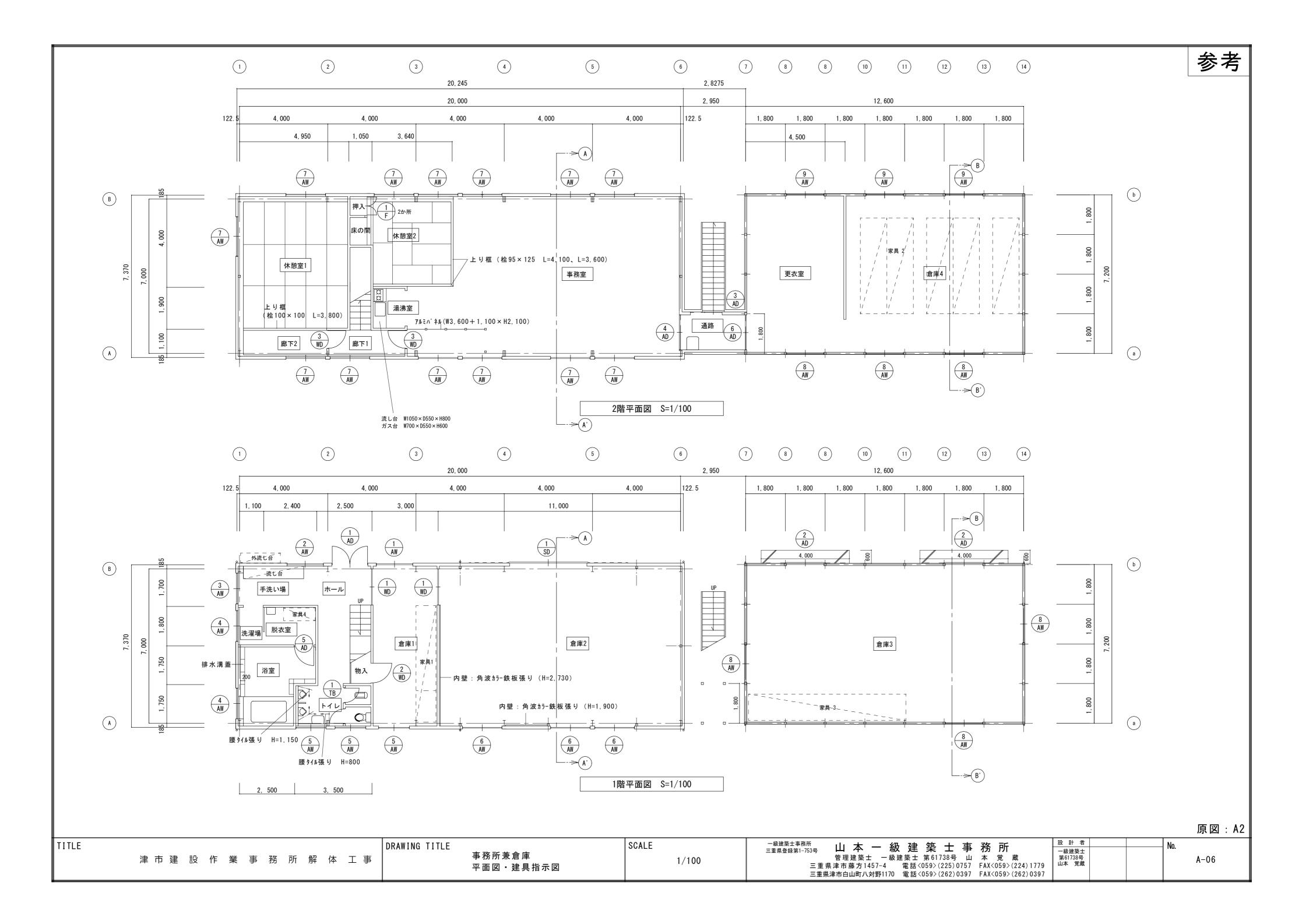
:アスベスト含有材を示すし

箇 所	仕上内容
屋根	<事務所棟> カラー鉄板瓦棒葺き 竪樋:塩ビ製 φ75 <倉庫棟> 折板 波形カラー鉄板葺き t=1.0 竪樋:塩ビ製 φ60
外 壁	<事務所棟> 木製胴縁下地 角波カラー鉄板張り <倉庫棟> カラー鋼板張り
軒 天	フレキシブルボード t=6 VP塗装
外構	ストックヤード、自転車置場、物置、ネットフェンス

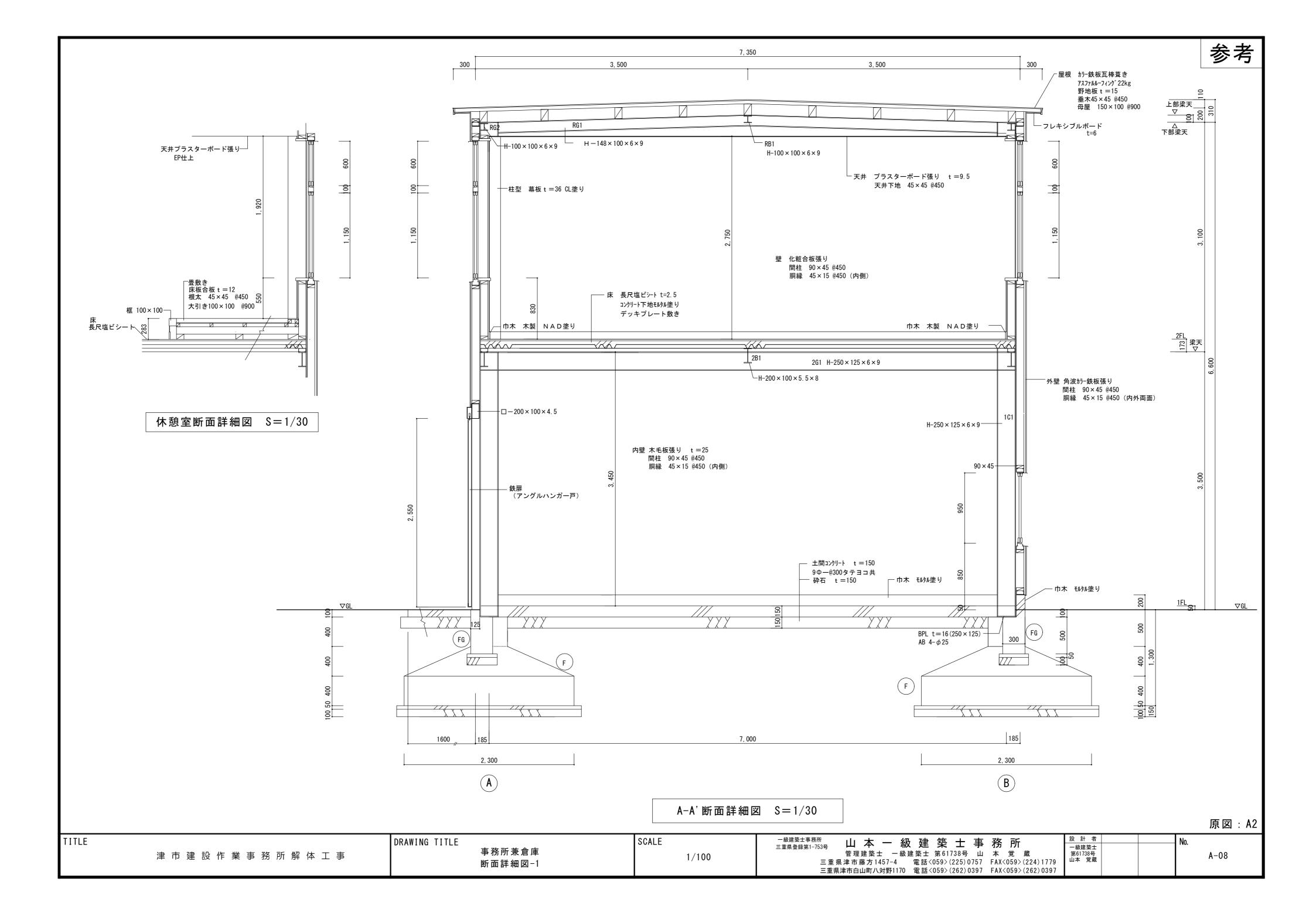
● 内部 仕上表 事務所兼倉庫 : アスベスト含有材を示す

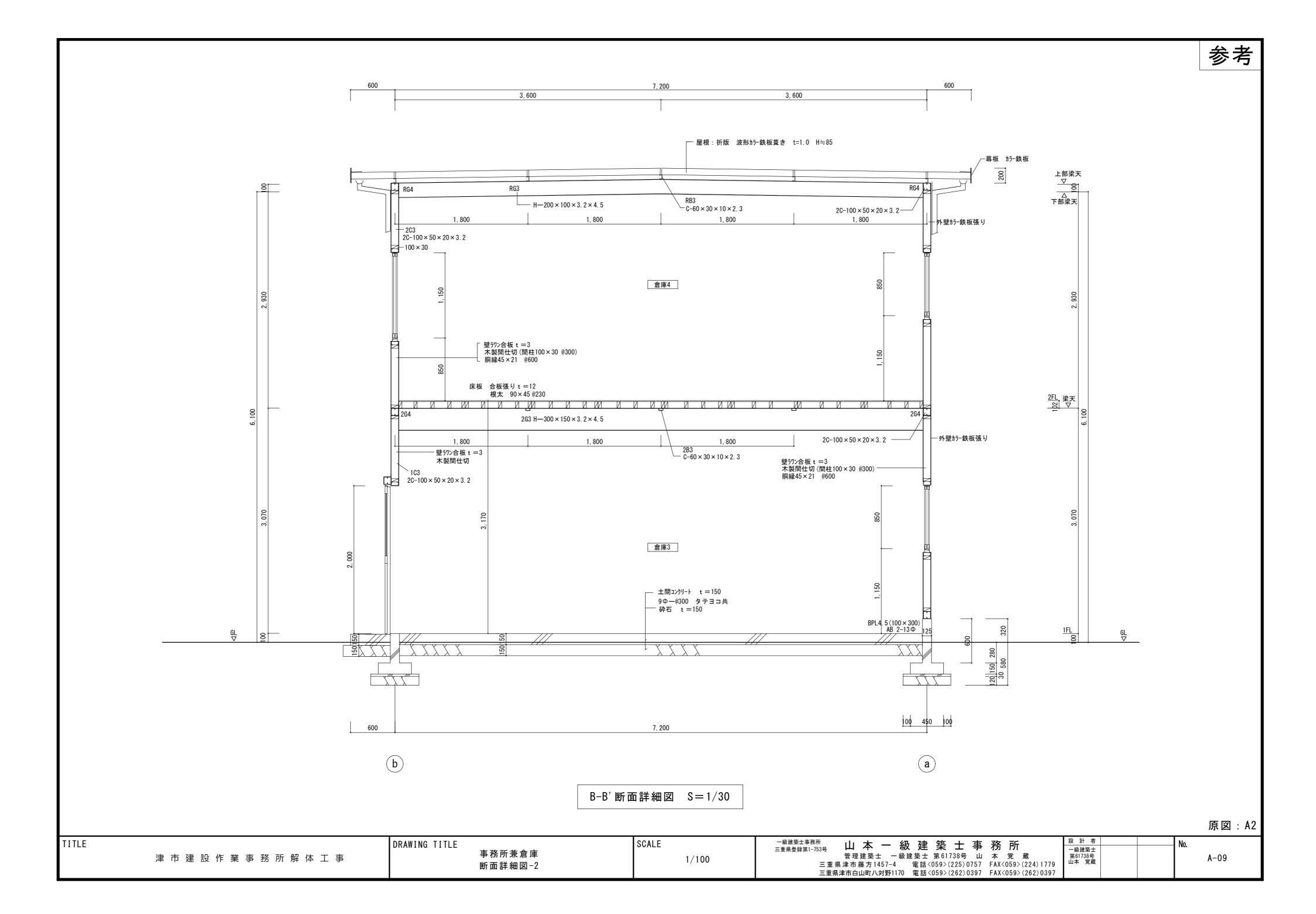
階	室名	床	巾木	腰壁・壁	天 井	回り縁	天井高	備考
	ホール	砕石敷き t=150 土間コンクリート t=150 モルタル金ごて仕上げ t=25	_	胴縁@450下地 プリント合板 ラワン合板 t=5.5 0P塗装	ラワン合板 t=5.5 0P塗装	木製	2, 500	
	手洗い場	砕石敷き t=150 土間コンクリート t=150 モルタル金ごて仕上げ t=25		胴縁@450下地 ラワン合板 t=5.5 OP塗装	ラワン合板 t=5.5 0P塗装	木製	2, 500	
	洗濯場	砕石敷き t=150 土間コンクリート t=150 モルタル金ごて仕上げ t=25	_	胴縁@450下地 ラワン合板 t=5.5 OP塗装	ラワン合板 t=5.5 0P塗装	木製	2, 500	
	脱衣室	砕石敷き t=150 土間コンクリート t=150 モルタル t=25下地 ビニル床シート t=2.5	_	モルタル塗り EP塗装	ラワン合板 t=5.5 0P塗装	木製	2, 300	ポリカーボネート製間仕切り (H=2,300)
1 階	浴室	砕石敷き t=150 土間コンクリート t=150 50角タイル	_	ラスモルタル下地 100角タイル	パ゛スリブ	塩ビ		SUS製排水溝蓋 (200×500 7枚、200×200 1枚) 面台 人造石 (W=100 L=2,200、W=240 L=1,000)
, PH	トイレ	砕石敷き t=150 土間コンクリート t=150 50角タイル	_	壁:ラスモルタル塗り EP塗装 手洗い腰:100角タイル(H=800) 小便器腰:100角タイル(H=1,150)	プラスターポード t=9.5 OP塗装	木製		出入口 SUS製4方枠 (W900×H1,800 見込180) 面台 人造石研ぎ出し (W100 L=1,800、L=1,300)
	倉庫1	砕石敷き t=150 土間コンクリート t=150 コンクリート金ごて仕上げ t=25		胴縁@450下地 ラワン合板 t=5.5 0P塗装	ラワン合板 t=5.5 0P塗装	木製	2, 500	
	倉庫2	砕石敷き t=150 土間コンクリート t=150 コンクリート金ごて仕上げ t=25	_	胴縁@450下地 木毛セメント板 t=25 一部 木毛セメント板の上 角波カラ-鉄板 (H=2,730、H=1,900)	表し	_	2, 500	
	倉庫3	砕石敷き t=150 土間コンクリート t=150 コンクリート金ごて仕上げ t=25		胴縁@600下地 ラワン合板 t=3	表し		2, 950	
	廊下1	t゚ニル床シート t=2.5	_	胴縁@450下地 プリント合板t=5.5	プラスターボード t=9.5 0P塗装	木製	2, 750	
	廊下2	t*ニル床シート t=2.5	_	胴縁@450下地 プリント合板t=5.5	プラスターボード t=9.5 0P塗装	木製	2, 750	
	休憩室1	畳敷き	木製 H=100	胴縁@450下地 プリント合板t=5.5	プラスターボード t=9.5 OP塗装	木製	2, 470	上り框(桧100×100 L=3,800)
	休憩室2	畳敷き	_	胴縁@450下地 プリント合板t=5.5	プラスターボード t=9.5 OP塗装	木製	2, 250	7ルミ製見切り縁(W=40 L=2, 240) 上り框(桧95×125 L=4, 100、L=3, 600)
	押入	ラワン合板 t=12	_	胴縁@450下地 ラワン合板t=5.5	ラワン合板 t=5.5 0P塗装	_	2, 250	
2 階	床の間	床板	_	胴縁@450下地 プリント合板t=5.5	プラスターボード t=9.5 OP塗装	木製	2, 250	
	事務室	t゚ニル床シート t=2.5	木製 H=100	胴縁@450下地 プリント合板t=5.5	プラスターボード t=9.5 OP塗装	木製	1 2 /50	7ル製間仕切り (W3,600×H2,100) 流し台 (L=2,300)
	湯沸室	t゙ニル床シート t=2.5	_	胴縁@450下地 壁:プリント合板t=5.5 腰:珪酸カルシウム板t=6	プラスターボード t=9.5 OP塗装			
							0.153	
	通路	縞鋼板 板張り	_	胴縁@450下地 プリント合板t=5.5	化粧プラスターボード t=9.5	塩ビ	2, 150	
	更衣室	ラワン合板 t=12	_	胴縁@600下地 ラワン合板 t=3	化粧プラスターポード t=9.5	塩ビ	2, 300	7コーディオント 7 W=1,800 H=2,000
	倉庫4	ラワン合板 t=12	_	胴縁@600下地 ラワン合板 t=3	表し			

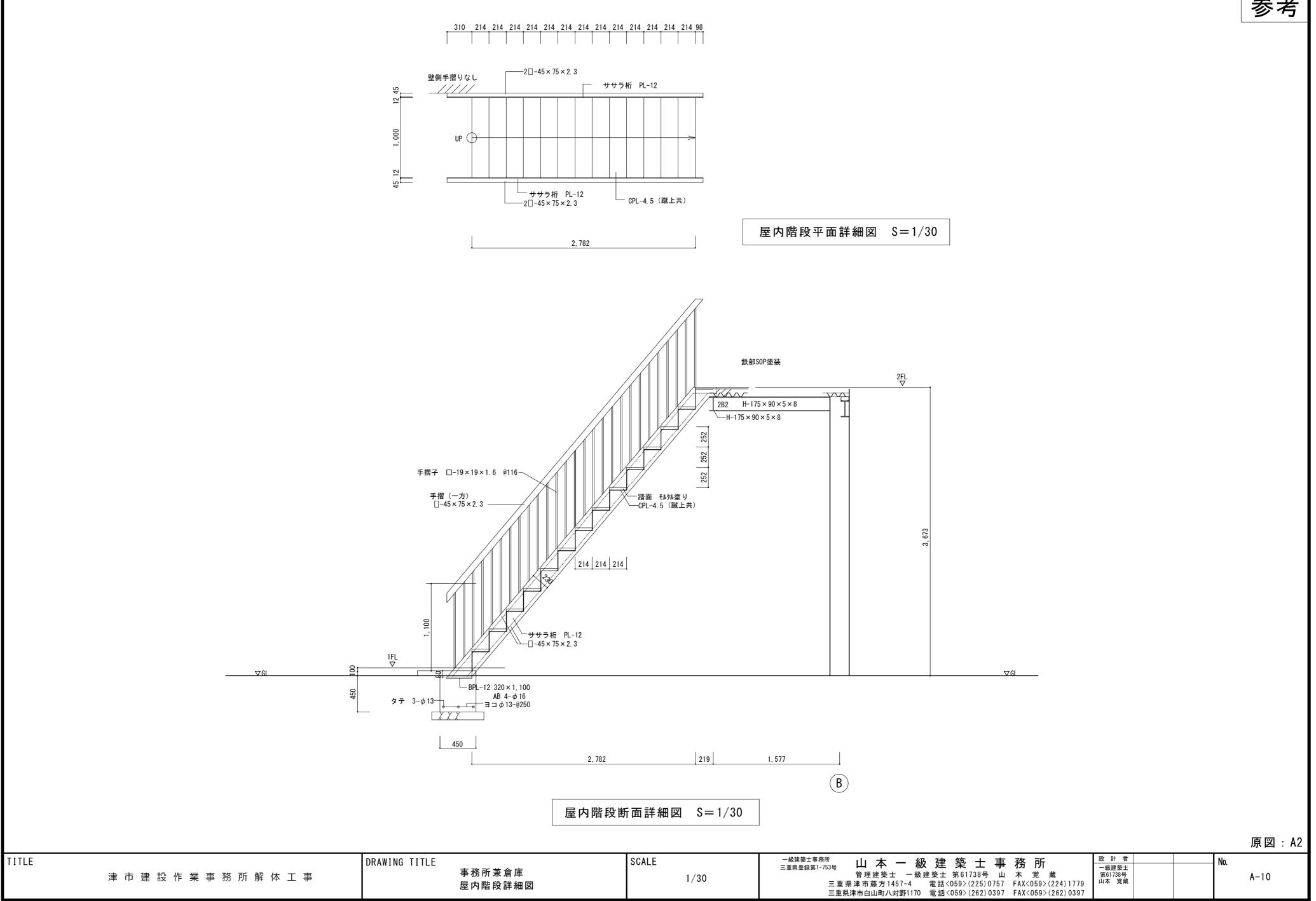
原図: A2

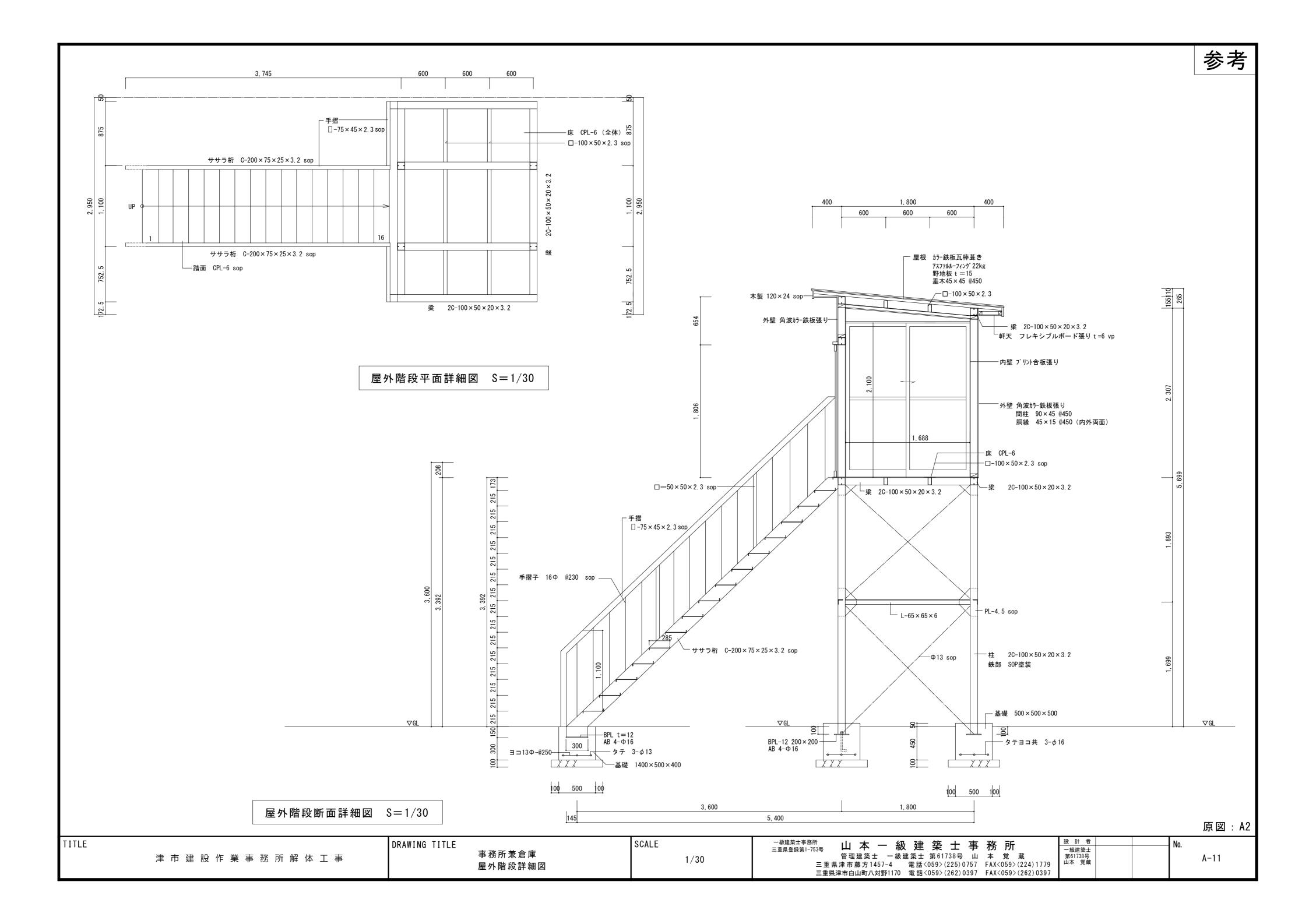


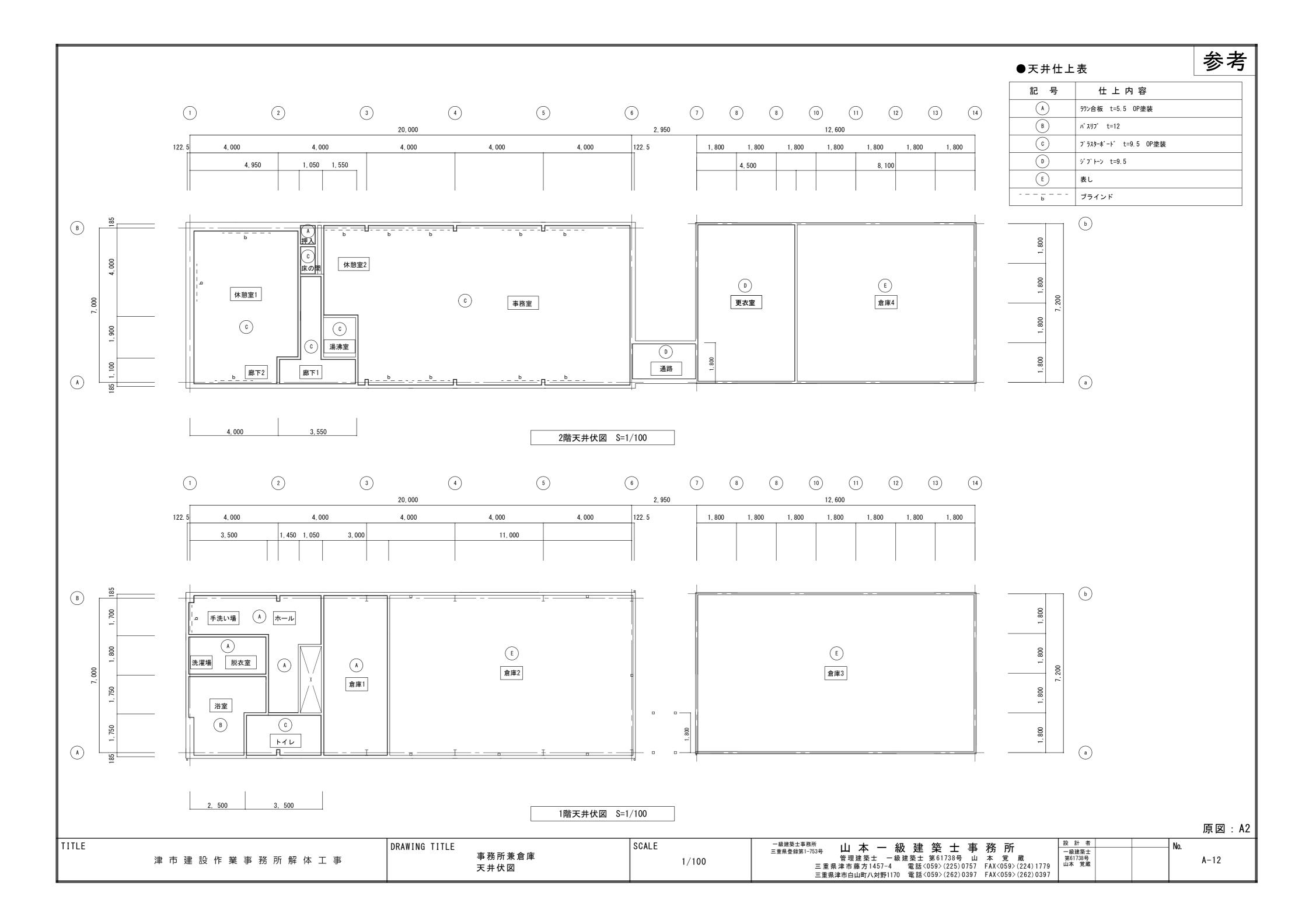






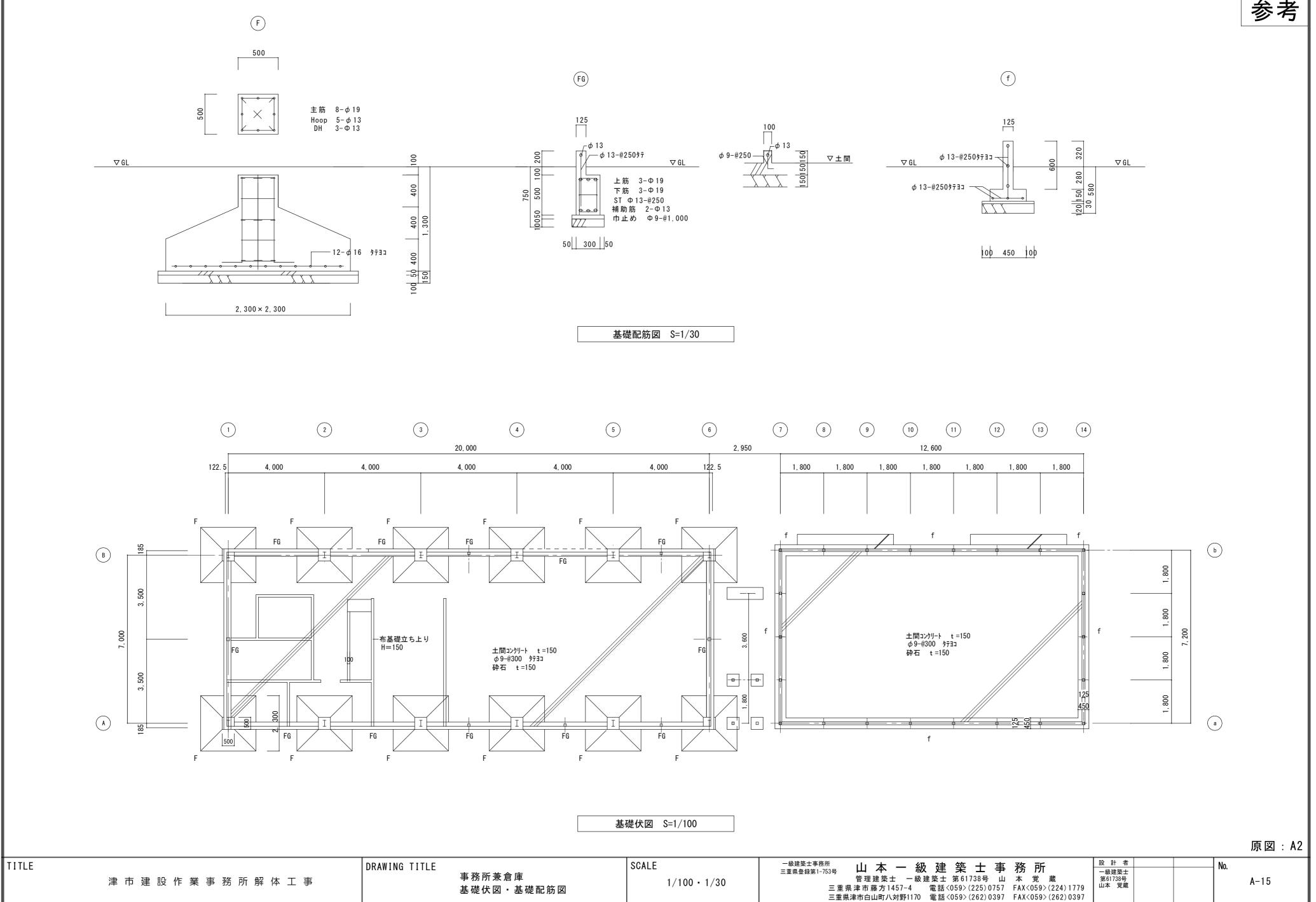


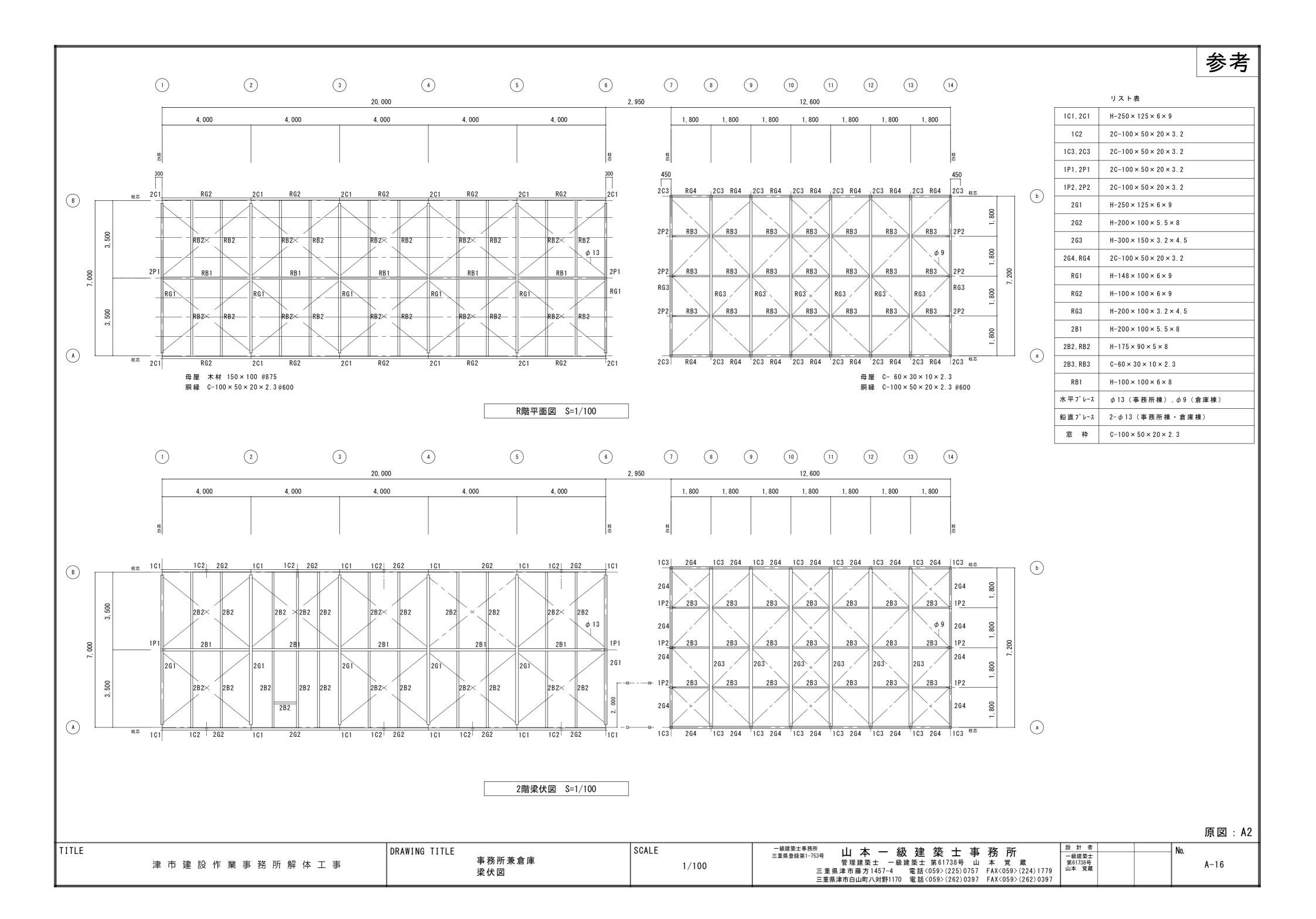


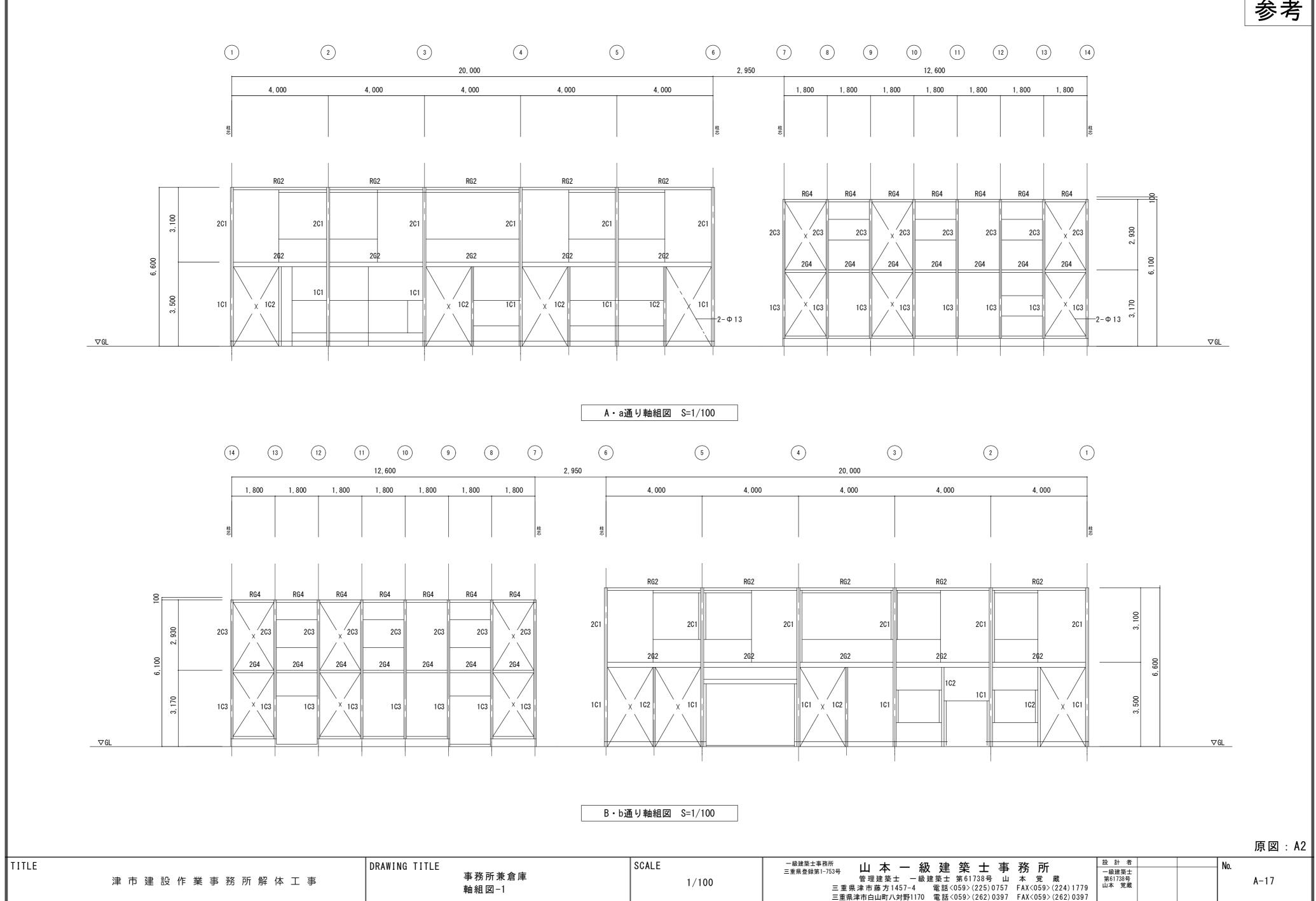


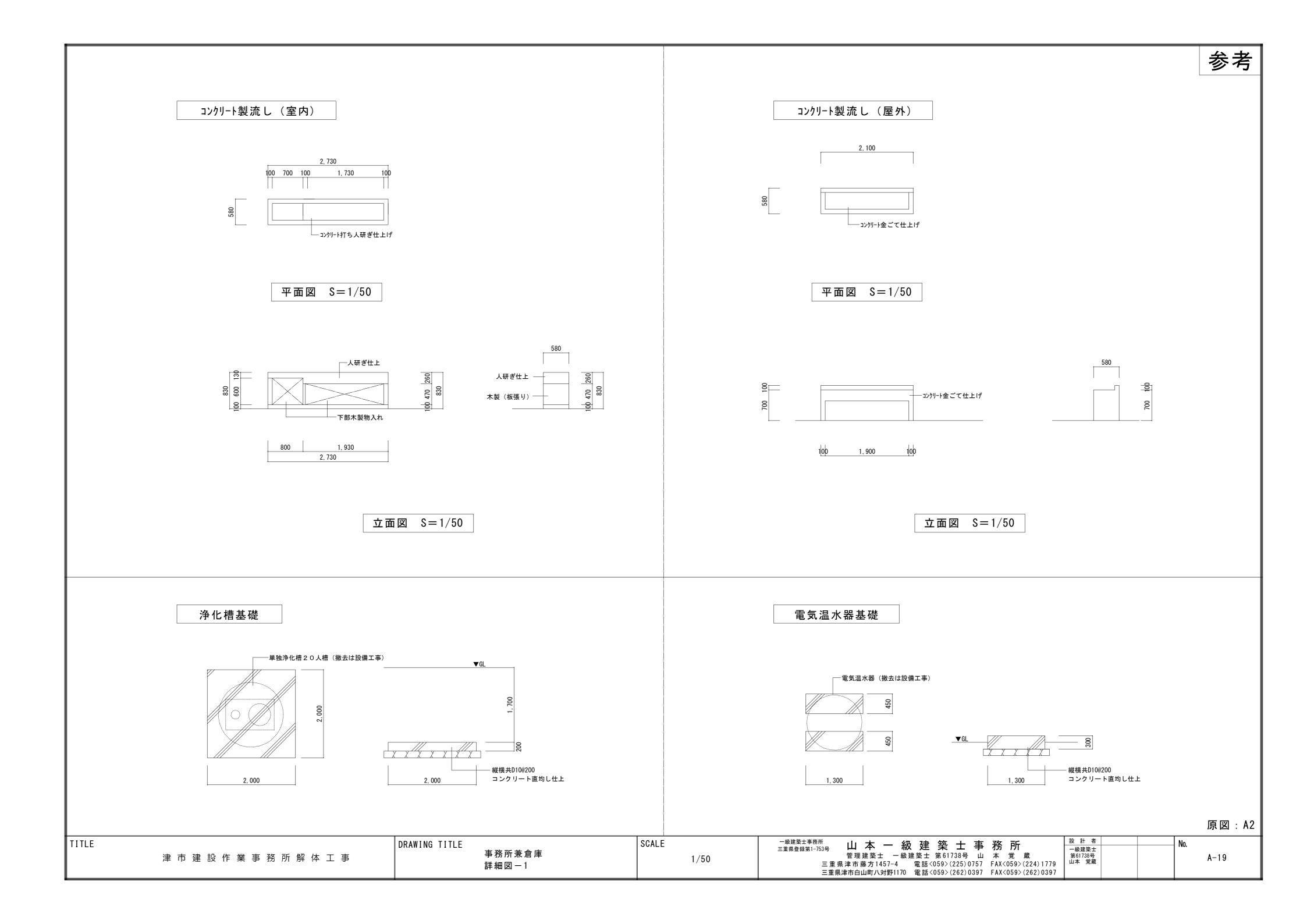
己号・ヶ 所									参
	事務所兼倉庫		1ヶ所	事務所兼倉庫 1 AD	1 ケ所 事務所兼倉庫	(2) AD	2ヶ所	事務所兼倉庫 3AD	1ヶ所
			_	720		815		720	
	-								
			220	000		000		008	
と 図	-	=======================================	2.6			型板が ラス 型板が ラス 000		型板がラス	
				型板が ラス 型板が ラス		型板が ラス 型板が ラス 2 2		-	-
	-	=======================================							
				n' \$\$		n' 48 n' 48		n° 48	
						1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		800	
		1, 800 1, 800		1, 600		1, 750			
式		引き分け戸		両開きドア		引き違い戸		片引き戸	
哲 質		スチール製		アルミ製		アルミ製		アルミ製	
〕 込		100		70		70		70	
ガラス				型 板 ガラス t=4		型 板 カ ゙ ラス t = 4		型 板 ガラス t=4	
验 物		付 属 金 物 一 式 ———————————————————————————————————		付属金物一式		付属金物一式 ————————————————————————————————————		付属金物一式	
무	事務所兼倉庫	4 AD	1ヶ所	事務所兼倉庫 5 AD	1 ケ所 事務所兼倉庫	6 AD	1 4 所	事務所兼倉庫 1 AW	1 ヶ月
9 7 M	于1万八八石 户	AD	1 7 171	予切がある	1 7 77 平3777本日本	815 815	1 7 171	予切がAA AW	1 7 13
		815							
						00			
		008		MACA: 5.1					
タ 図		型板が ラス 型板が ラス 088		型板が 57 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		型板が ラス 型板が ラス 2 2 3			
				型板が ラス					
		180				n' 48 n' 48			
		型板が 5ス 型板が 5ス						1, 600	
		1, 750		950		1, 750			
杉 式		引き違い戸		片開きドア		引き違い戸		引き違い窓	
対 質		アルミ製		アルミ製		7ルミ製		7ルミ製	
見 込		70		70		70		70	
ガラス		型 板 カ ゚ラス t=4		型 板 ガラス t=4		型 板 カ ゚ ラス t = 4		型 板 カ ゚ ラ ス t = 4	
脸 物		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式	
	車 改 正 並 合 庫	2 AW				4 AW		事務所兼倉庫 5 AW	
므ᅩᇎ			1 4 114	東孜而兼合康 <u>(3)</u>	1 上 計 東敦正英合康				2 4 1
号・ヶ所	争协 们	AW	1ヶ所	事務所兼倉庫 3 AW	1 ケ所 事務所兼倉庫	AW	2ヶ所	→ 分別 ボ启坪 AW	3 f F
号・ヶ所	事	AW	1ヶ所	事務所兼倉庫 AW AW	1 ケ 所 事務所兼倉庫	AW	2 ケ 所	→ 分別 水 后 坪 (AW)	3 ヶ 月
号・ヶ所	事		1ヶ所	事務所兼倉庫	1 ケ 所 事務所兼倉庫		2ヶ所	→ 分別水后坪 AW	3 ヶ គ
号・ヶ所	事		1ヶ所	事務所兼倉庫	1 ケ 所 事務所兼倉庫		2 ケ 所	→ 分別水后坪 AW	3 ₇ Ā
		- 1. 250	1ヶ所	事務所兼倉庫 AW O O O O O O O O O O O O O O O O O O	1 ケ 所 事務所兼倉庫	1, 250	2 ケ所	予 勿	3 7 គ
		1, 250	1ヶ所	事務所兼倉庫 AW 200 200 1 1 250 1 1 200 2 1 1 200 2 1 1 200 2 1 1 200 2 1 1 200 2 2 1 1 200 2 2 1 2 2 2 2	1 ケ 所 事務所兼倉庫	1, 250	2 ケ所	予 伤	3 7 គ
		1, 250	1ヶ所	事務所兼倉庫 OS7 1	1 ケ 所 事務所兼倉庫	1, 250	2 ケ 所	予 勿が水后坪 AW 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	3 ヶ月
		1,600	1ヶ所	事務所兼倉庫 OSZ 1 1, 450	1 ケ 所 事務所兼倉庫	1, 450	2 ケ 所	1, 250	3 7 F
		1, 250	1ヶ所	1, 250	1 ケ 所 事務所兼倉庫	1, 250	2 ケ 所	● 分別 水 后 坪	3 ₇ F
목 図		1, 600	1ヶ所	1, 450	1 ケ 所 事務所兼倉庫	1, 450	2 ケ 所	1, 430	3 ₇ F
② 式		1,600 引き違い窓	1ヶ所	1,450 引き違い窓	1 ケ所 事務所兼倉庫	1,450 引き違い窓	2 ケ P/T	1,430 引き違い窓	3 ₇ Ā
図式質		1,600 引き違い窓 7ルミ製	1ヶ所	1,450 引き違い窓 7ルミ製	1 ケ所 事務所兼倉庫	1,450 引き違い窓 7ルミ製	2 ケ 所	1,430 引き違い窓 7ル:製	3 5 Ā
多 図 式 質 込		1,600 引き違い窓 7ルミ製 70	1ヶ所	1,450 引き違い窓 7ルミ製 70	1 ケ所 事務所兼倉庫	1,450 引き違い窓 7ルミ製 70	2 ケ 所	1,430 引き違い窓 7ルミ製 70	3 / Ā
図 式質 J ス		1,600 引き違い窓 7ルミ製	1ヶ所	1,450 引き違い窓 7ルミ製	1 ケ所 事務所兼倉庫	1,450 引き違い窓 7ルミ製	2 ケ 所	1,430 引き違い窓 7ル:製	3 7 1
ジャック		1,600 引き違い窓 7ルミ製 70 7ロートカ [*] ラス t=5	1 ヶ所	1,450 引き違い窓 アルミ製 70 7ロートカ*ラス t=5	1 ケ所 事務所兼倉庫	1,450 引き違い窓 7ルミ製 70 型板か 5ス t=4	2 ケ 所	1,430 引き違い窓 アルミ製 70 型板がうス t=4	3 7 1
と 図 式質 込っ		1,600 引き違い窓 7ルミ製 70 7ロートカ [*] ラス t=5	1ヶ所	1,450 引き違い窓 アルミ製 70 7ロートカ*ラス t=5	1 ケ所 事務所兼倉庫	1,450 引き違い窓 7ルミ製 70 型板か 5ス t=4	2 ケ 所	1,430 引き違い窓 アルミ製 70 型板がうス t=4	□ 3ヶ月
形 式 関 見 込 ガ ラ ス		1,600 引き違い窓 7ルミ製 70 7ロートカ [*] ラス t=5		1,450 引き違い窓 7ルミ製 70 70-トカ・ラス t=5 付属金物一式	1ヶ所 事務所兼倉庫	1,450 引き違い窓 7ルミ製 70 型板がうス t=4 付属金物一式	級建築士	1,430 引き違い窓 アルミ製 70 型板がうス t=4	

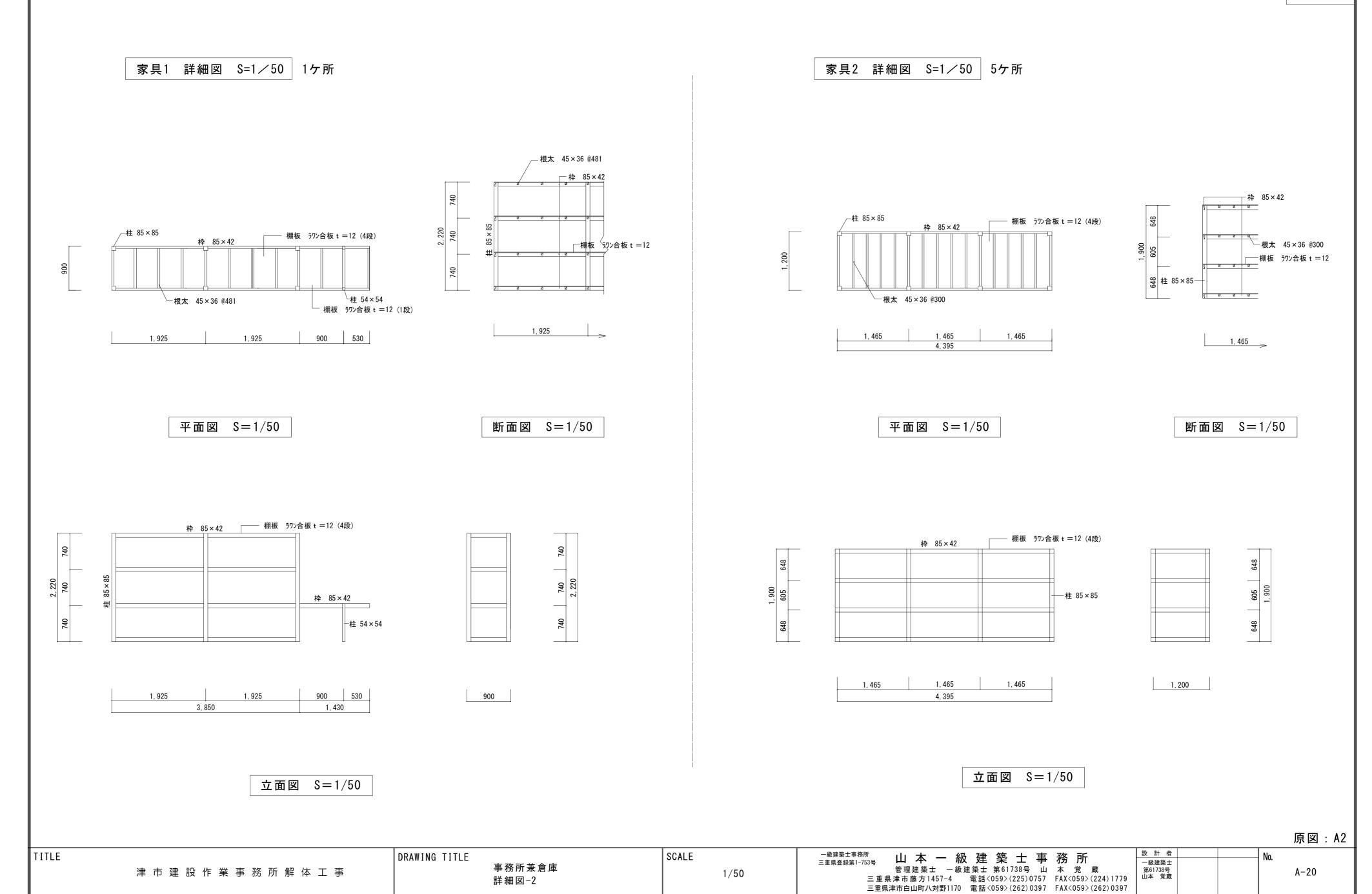
							参考
記号・ヶ所	事務所兼倉庫 6 AW 3	ケ所 事務所兼倉庫 7 AW	13ヶ所 事務所兼	兼倉庫 8 AW	6ヶ所	事務所兼倉庫 9 AW	3ヶ所
姿 図	1,800	1,800		1, 750		1, 750	
形式	引き違い窓	引き違い窓		引き違い窓		引き違い窓	
材質	アルミ製	7ルミ製		アルミ製		アルミ製	
見 込	70	70		70		70	
ガラス	型 板 ガラス t=4	7ロートガ [*] ラス t=5		型 板 ガラス t=4		型 板 ガラス t=4	
金物	付属金物一式	付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式	
			T 4 == 1		T		
記号・ヶ所	事務所兼倉庫 1 WD 2	ケ所 事務所兼倉庫 ②WD	1ヶ所 事務所第	兼倉庫 3 WD	2ヶ所	事務所兼倉庫 1 F	2ヶ所
姿図	1, 620	900		068		900	
形 式	引き違い戸	片開きド7		片開きドア		両開きふすま(新鳥の子紙張り 両面)	
材質	木製	木製		木製		木製	
見込	40	40		40		18	
ガラス 金 物	型 板 ガラス t=4 付属金物一式			型 板 カ ゙ ラ ス t = 4 			
<u> </u>	13 120 22 127 24	13 13 13 24		13 100 20 70			
記号・ヶ所	事務所兼倉庫 1 TB 1	ヶ所					
姿 図	1, 800						
形 式	F1V7*-X						
材 質 見 込 ガラス	40 ————————————————————————————————————						
金物	付属金物一式						
77.2							
							原図: A2
TLE	津市建設作業事務所解体工事	DRAWING TITLE 事務所兼倉庫 建具表-2	SCALE 1/50	-級建築士事務所 三重県登録第1-753号 山本 - 級 管理建築士 - 級建 三重県津市藤方1457-4 三重県津市白山町八対野1170	建 築 士 築士 第61738- 電話<059>(225 電話<059>(262	事務所 設計者 号山本 覚蔵 高61738号 ら00757 FAX<059>(224)1779 山本 覚蔵 2)0397 FAX<059>(262)0397	o. A-14

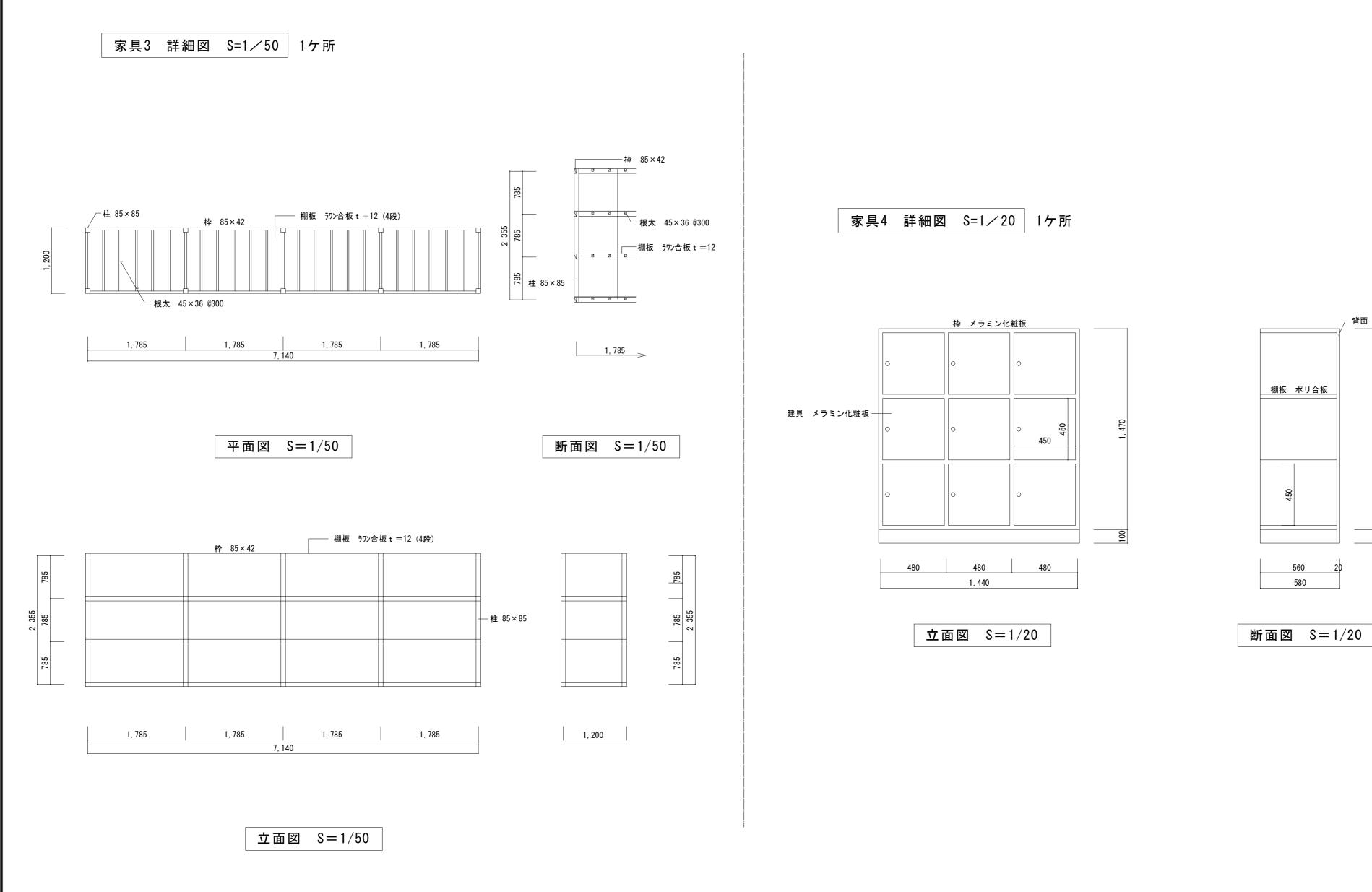












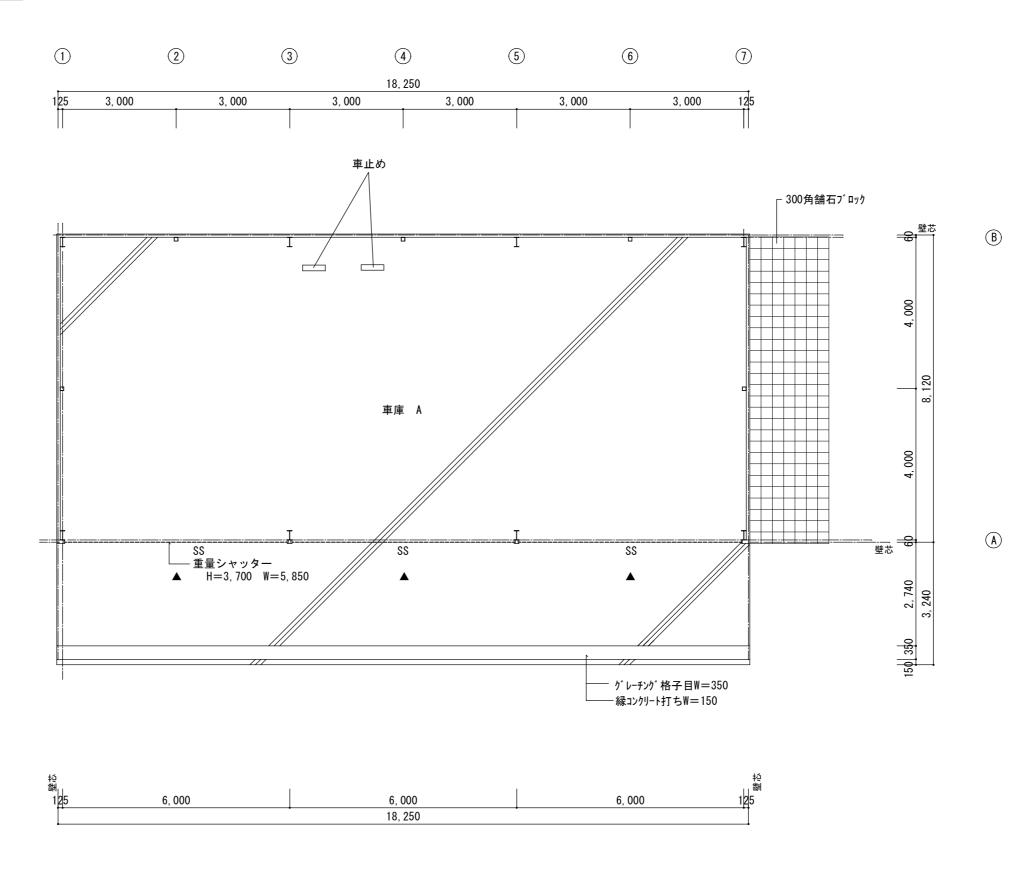
−背面 ポリ合板 棚板 ポリ合板

原図:A2

TITLE 津市建設作業事務所解体工事	DRAWING TITLE 事務所兼倉庫 詳細図-3	SCALE 1/50	-級建築士事務所 三重県登録第1-753号 山本 - 級建築士第61738号 山本 覚 蔵 管理建築士 -級建築士第61738号 山本 覚 蔵 三重県津市藤方1457-4 電話〈059〉(225)0757 FAX〈059〉(224)1779 三重県津市白山町八対野1170 電話〈059〉(262)0397 FAX〈059〉(262)0397		No. A-21
------------------------	----------------------------------	---------------	---	--	-------------

●内部仕上表

箇 所	仕上内容
床	土間コンケリート t=150 コンケリート金ごて仕上げ
内 壁	表し
巾木	コンクリート打ち放し仕上げ
鉄 部	SOP塗装
天 #	表し

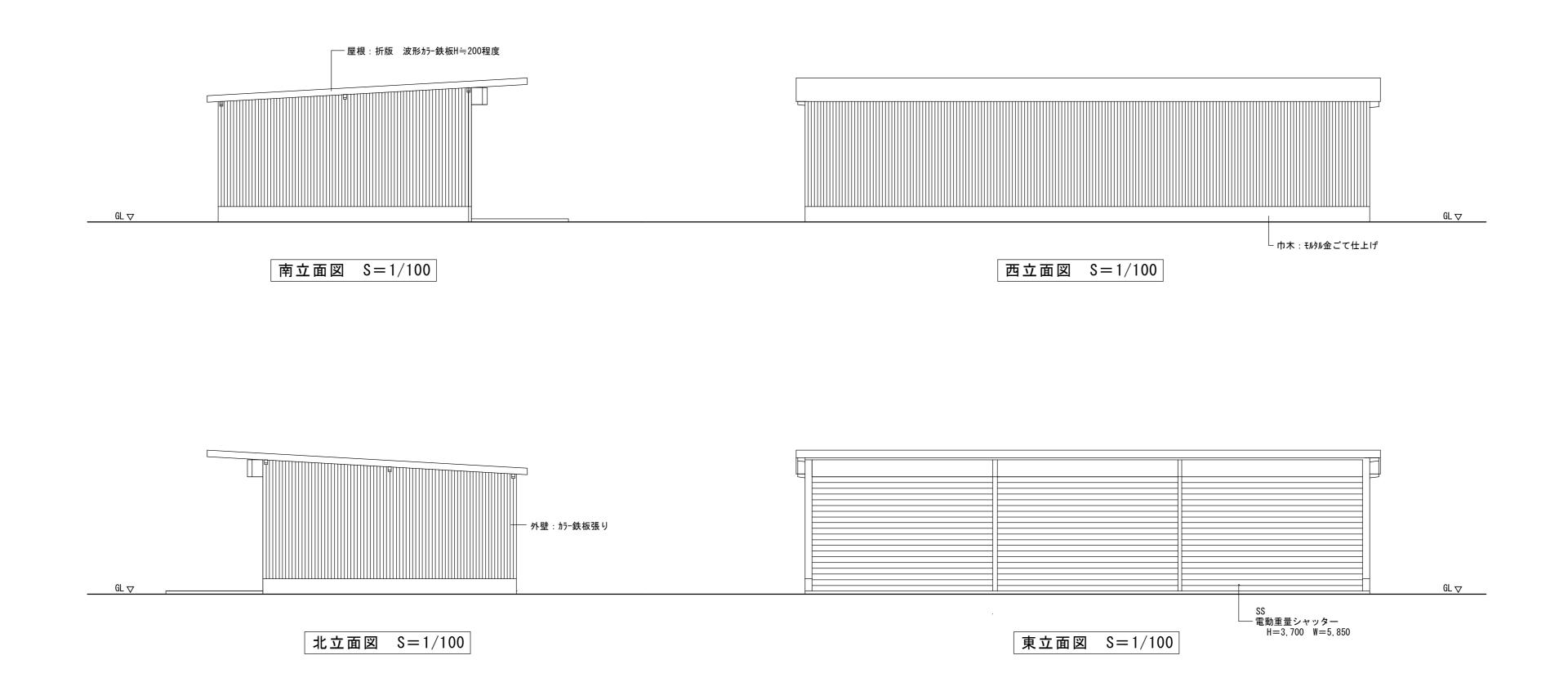


平面図 S=1/100

TITLE

●外部仕上表

箇 所	仕上内容
屋根	折版 波形カラー鉄板葺き
外 壁	カラー鉄板張り
巾木	Ellýll金ごて仕上げ
軒 天	表し
建具	電動重量シャッター H=3,700 W=5,850



TITLE

津市建設作業事務所解体工事

DRAWING TITLE

車庫A

立面図

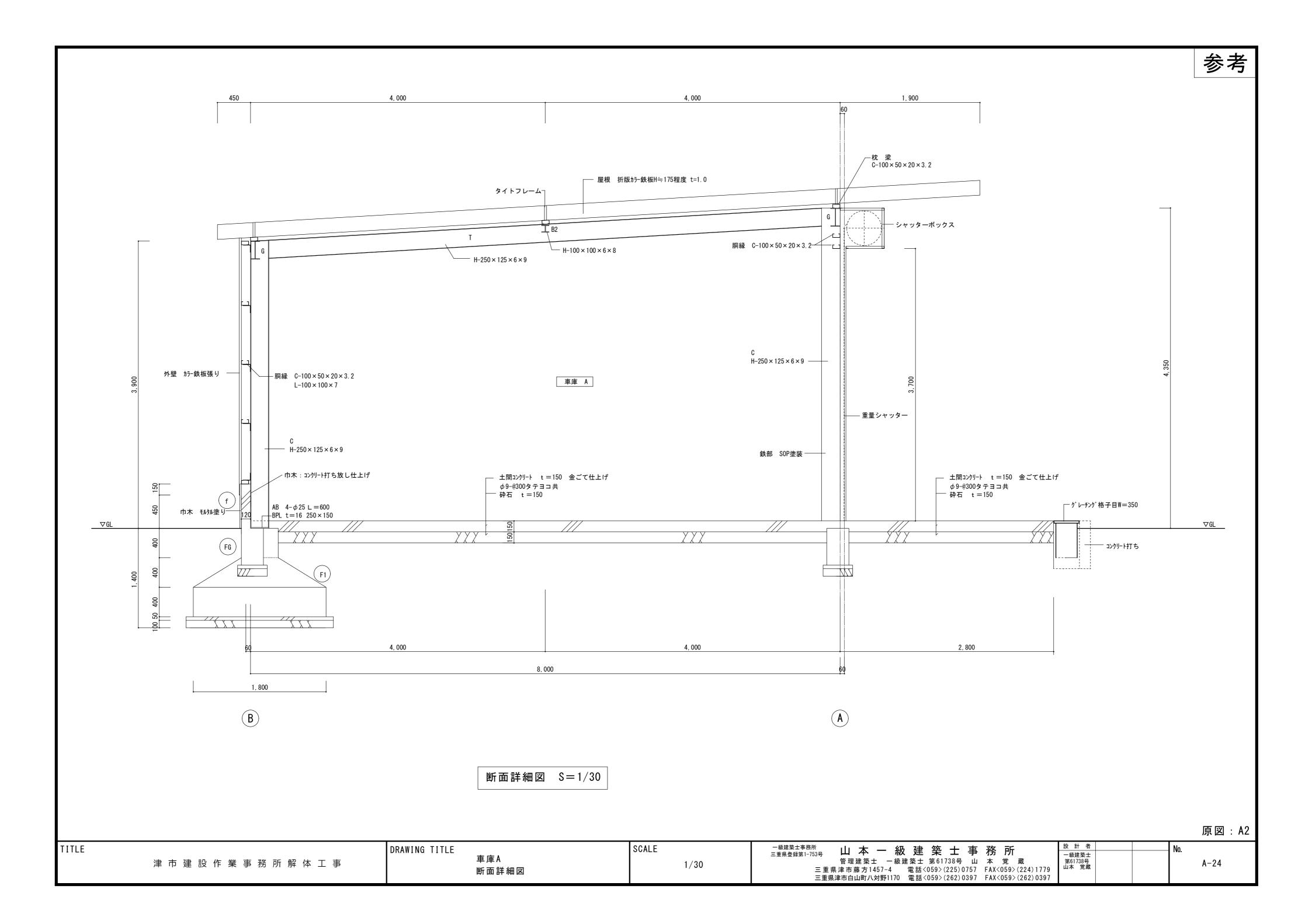
SCALE

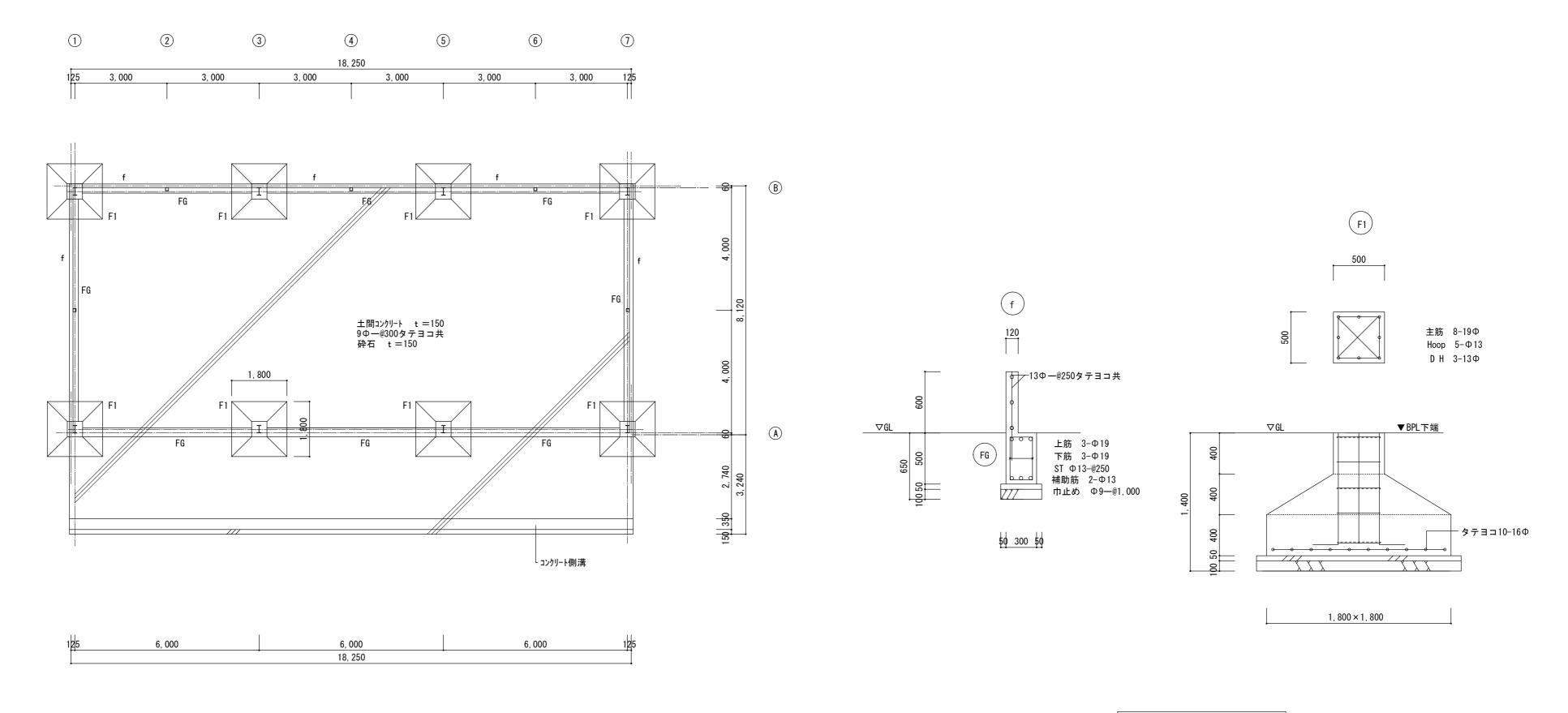
1/100

- 級建築士事務所 三重県登録第1-753号 山本 - 級建築士第61738号 山本 覚 蔵 管理建築士 - 級建築士第61738号 山本 覚 蔵 三重県津市藤方1457-4 電話〈059〉(225) 0757 FAX〈059〉(224) 1779 三重県津市白山町八対野1170 電話〈059〉(262) 0397 FAX〈059〉(262) 0397

設計者 一級建築士 第61738号 山本 覚蔵

No. A-23



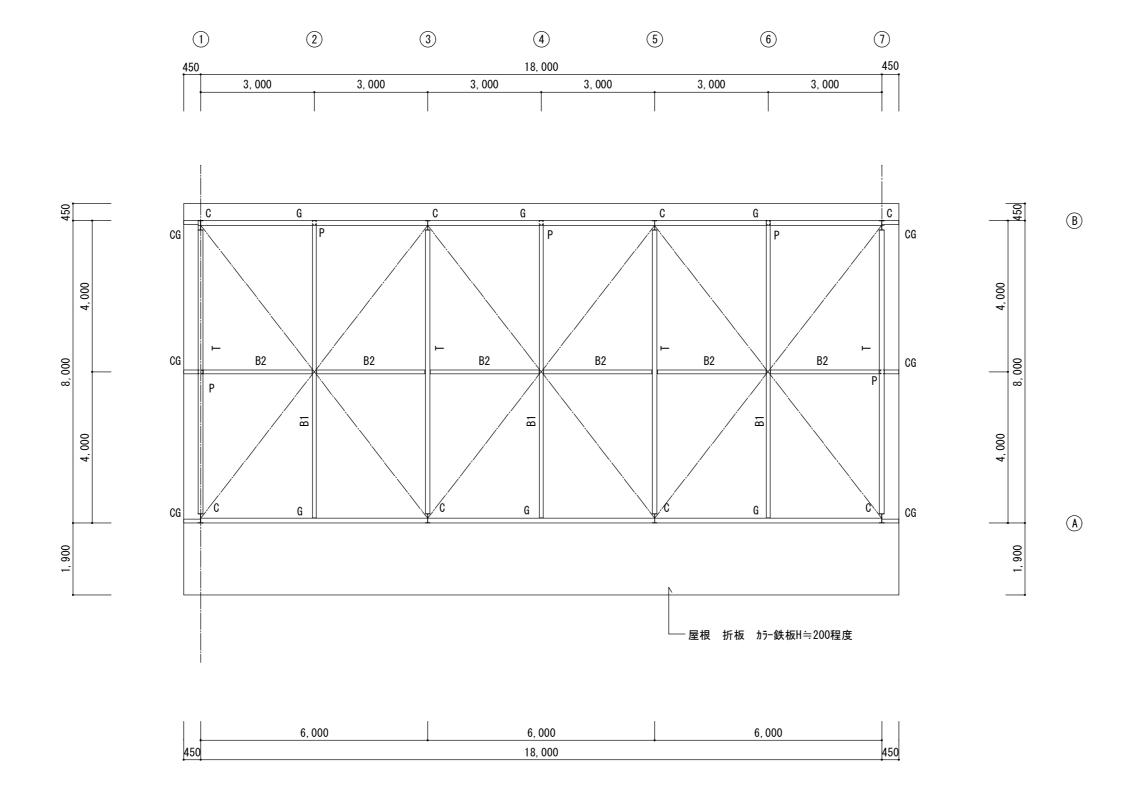


基礎配筋図 S=1/30

基礎伏図 S=1/100

原図:A2

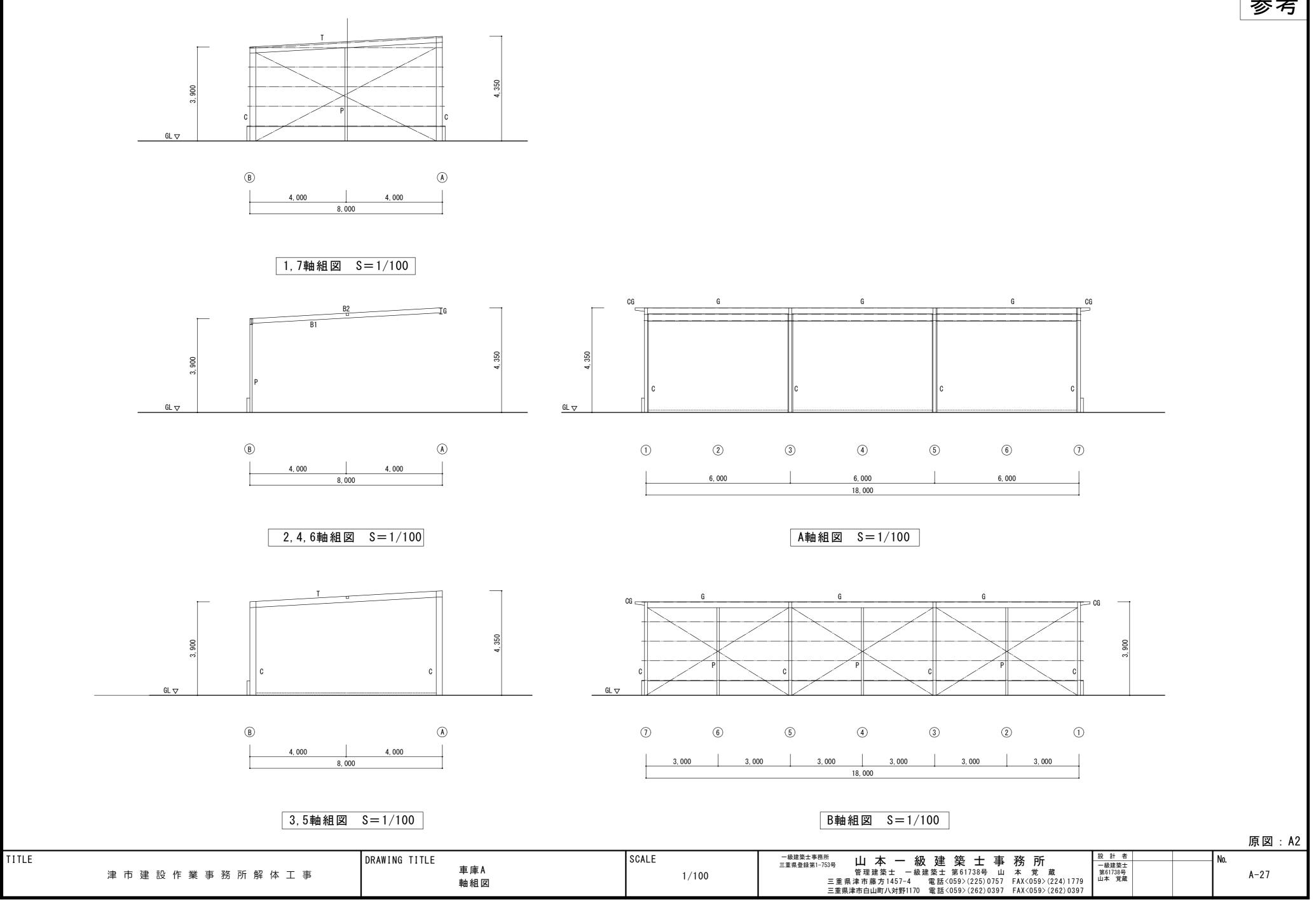
TITLE 津市建設作業事務所解体工事	DRAWING TITLE 車庫A 基礎伏図・基礎配筋図	SCALE 1/100 • 1/30	-級建築士事務所 三重県登録第1-753号 山本 - 級建築士事務所 管理建築士 - 級建築士第61738号 山本 覚蔵 三重県津市藤方1457-4 電話〈059〉(225)0757 FAX〈059〉(224)1779 三重県津市白山町八対野1170 電話〈059〉(262)0397 FAX〈059〉(262)0397		No. A-25
------------------------	------------------------------------	-----------------------	--	--	----------



	リスト
С	$H-250 \times 125 \times 6 \times 9$
Р	$\Box -100 \times 100 \times 3.2$ PL9 AB 2- ϕ 13
T	$H-250 \times 125 \times 6 \times 9$
G	$H-250 \times 125 \times 6 \times 9$
B1	$H-200 \times 100 \times 5.5 \times 8$
B2	$H-100 \times 100 \times 6 \times 8$
CG	$H-100 \times 100 \times 6 \times 8$
水平ブレース	L-50 × 50 × 4
鉛直ブレース	L-50 × 50 × 4
胴 縁	$C-100 \times 50 \times 20 \times 3.2$
枕梁	$C-100 \times 50 \times 20 \times 3.2$

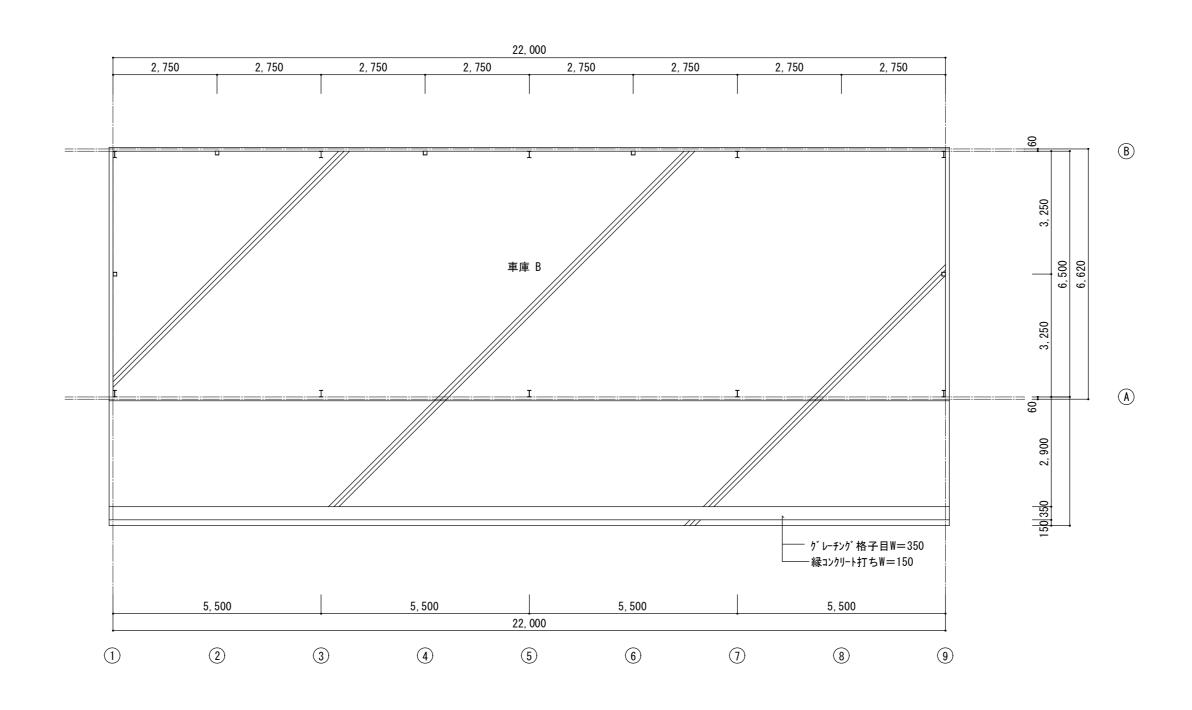
梁伏図 S=1/100

TITLE 津市建設作業事務所解体工事 DRAWING TITLE 車庫A 梁伏図	SCALE 1/100	- 級建築士事務所 三重県登録第1-753号 山本 - 級建築士 事務所 管理建築士 - 級建築士第61738号 山本 党 蔵 三重県津市藤方1457-4 電話〈059〉(225) 0757 FAX〈059〉(224) 1779 三重県津市白山町八対野1170 電話〈059〉(262) 0397 FAX〈059〉(262) 0397	26
---	----------------	---	----



●内部仕上表

箇 所	仕上内容
床	土間コンケリート t=150 コンケリート金ごて仕上げ
内 壁	表し
巾木	コンクリート打ち放し仕上げ
鉄 部	SOP塗装
天 #	表し



平面図 S=1/100

原図: A2

TITLE															DRAWING	ΤI
	津	市	建	設	作	業	事	務	所	解	体	エ	事			

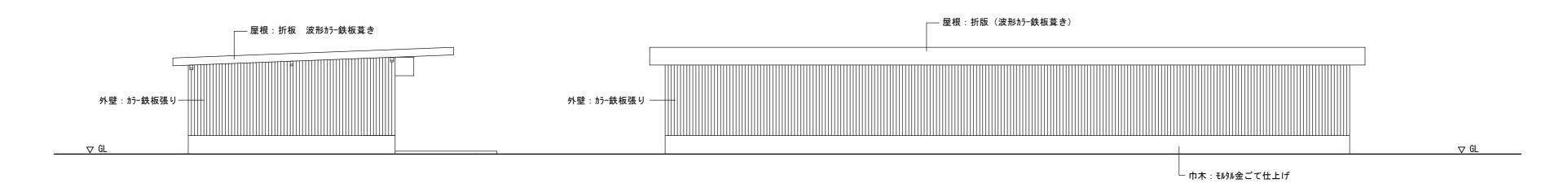
RAWING	TITLE	
		車庫
		平面

1/100

NO. A−28

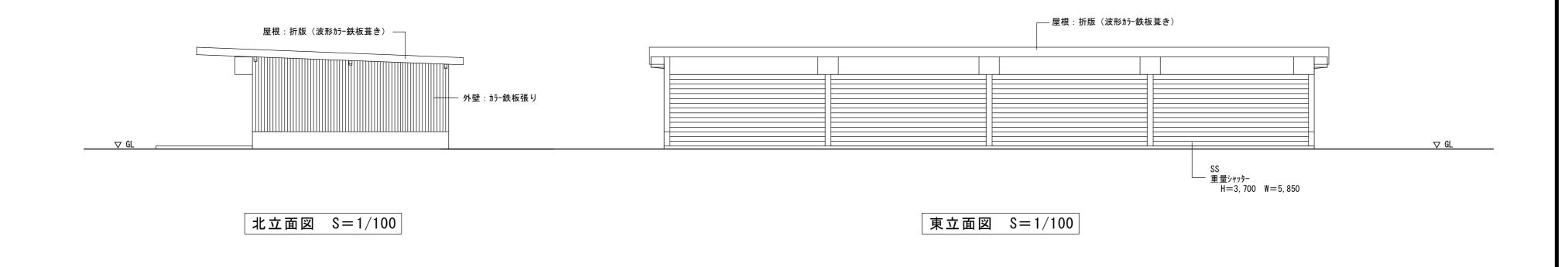
●外部仕上表

箇 所	仕上内容
屋根	折版 波形カラー鉄板葺き
外 壁	カラー鉄板張り
巾木	も しゅう かんきょう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅ
軒 天	表し



南立面図 S=1/100

西立面図 S=1/100



原図: A2

TITLE 津市建設作業事務所解体工事 DRAWING TITLE

車庫B

立面図

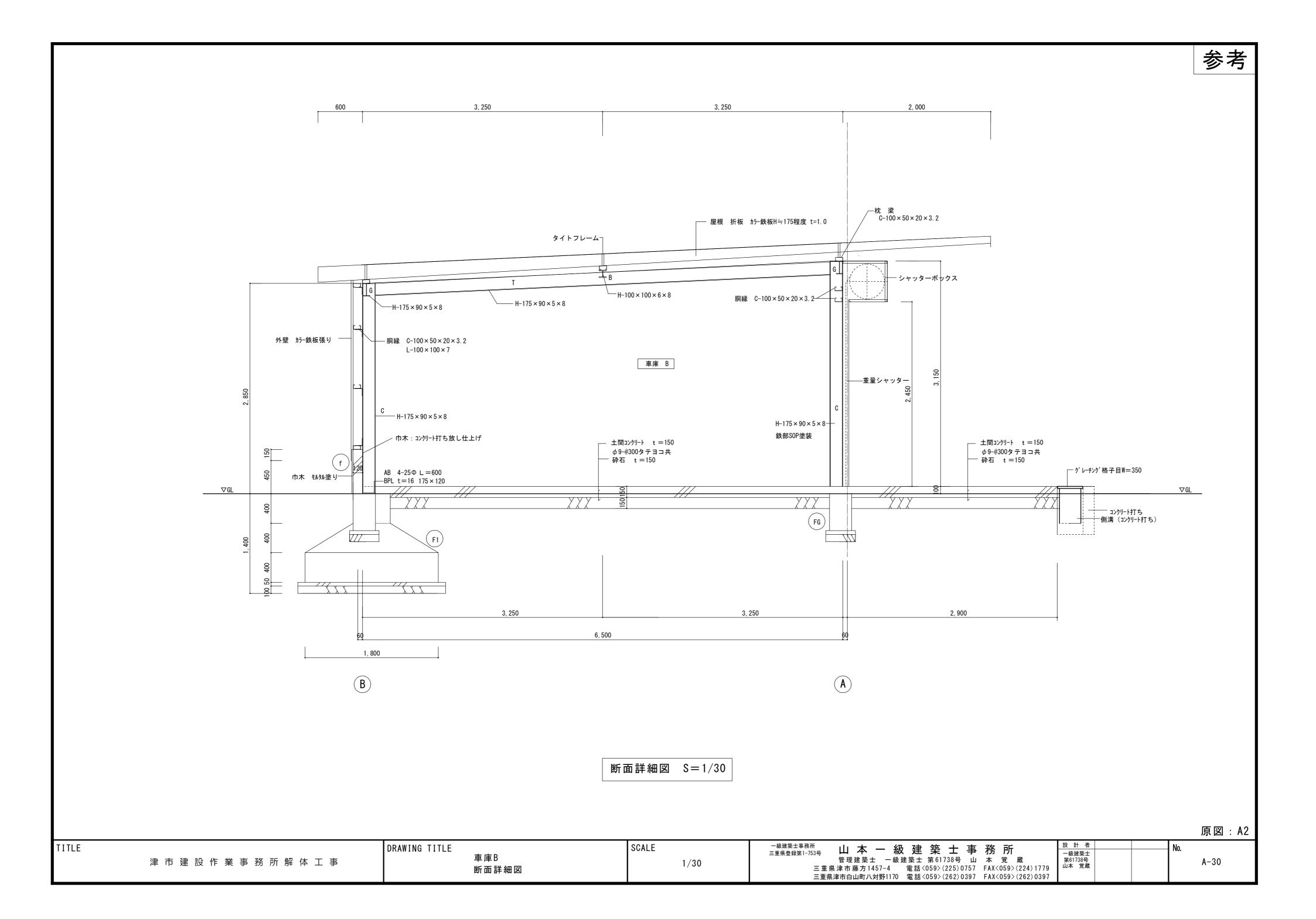
SCALE

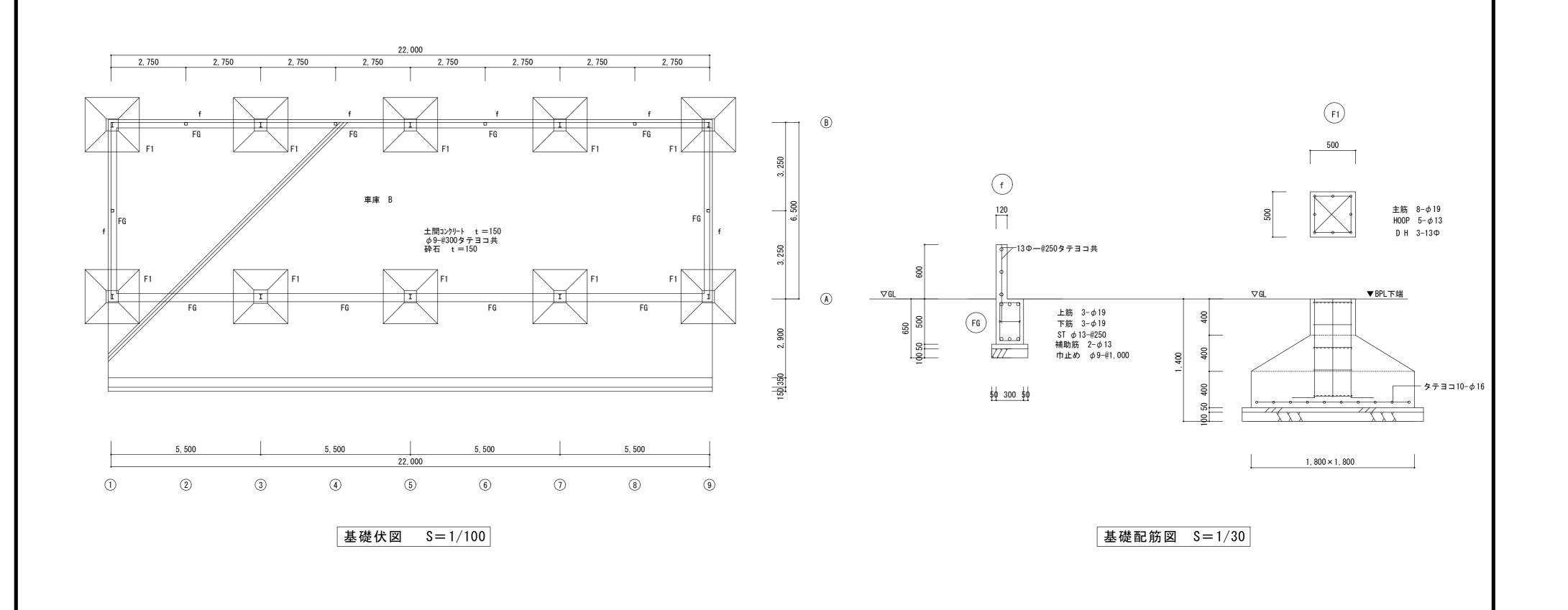
1/100

- 級建築士事務所 三重県登録第1-753号 山本 一級 建築 士事 務所 管理建築士 - 級建築士第61738号 山 本 覚 蔵 三重県津市藤方1457-4 電話〈059〉(225) 0757 FAX〈059〉(224) 1779 三重県津市白山町八対野1170 電話〈059〉(262) 0397 FAX〈059〉(262) 0397

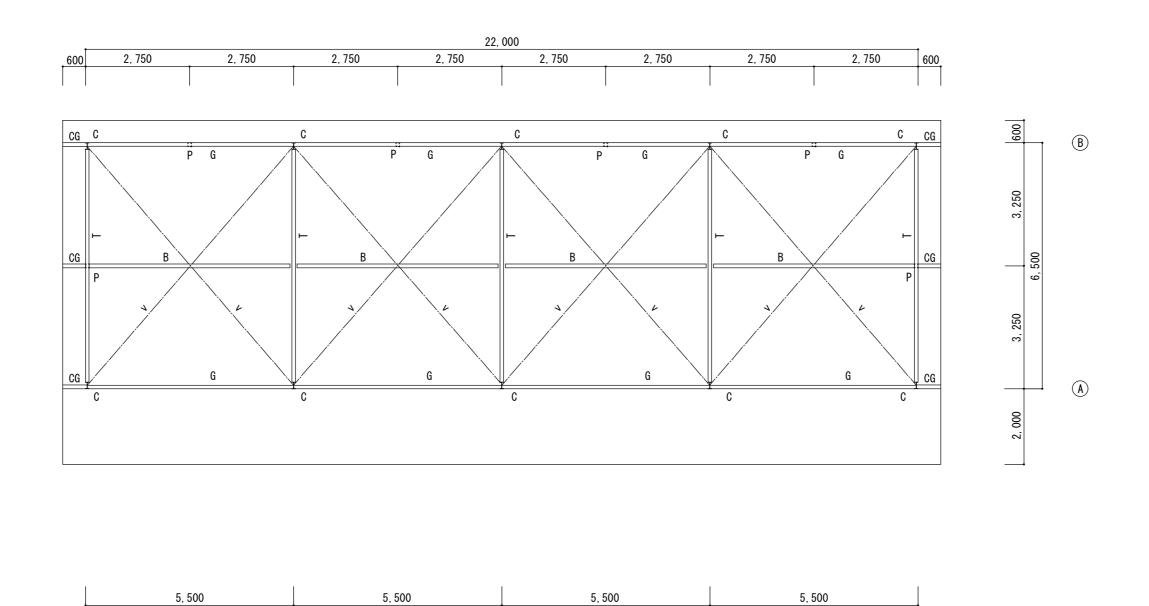
設 計 者 一級建築士 第61738号 山本 覚蔵

A-29





原図:A2



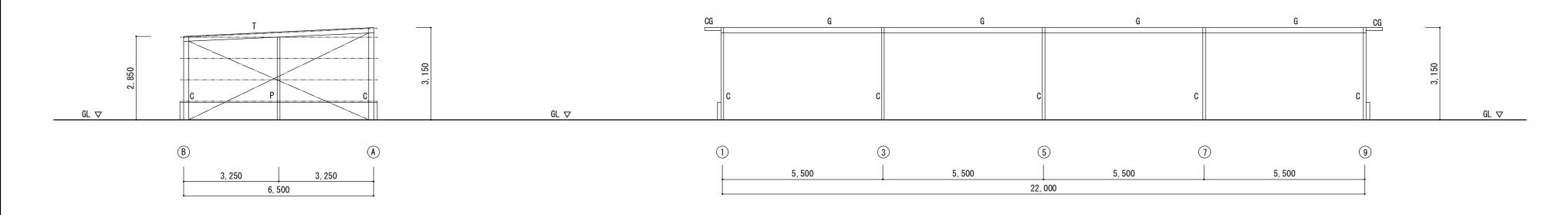
22, 000

梁伏図 S=1/100

	リスト
С	H-175 × 90 × 5 × 8
Р	$\Box -100 \times 100 \times 3.2$ PL9 AB 2- ϕ 13
T	$H-175 \times 90 \times 5 \times 8$
G	$H-175 \times 90 \times 5 \times 8$
В	$H-100 \times 100 \times 6 \times 8$
CG	$H-100 \times 100 \times 6 \times 8$
水平ブレース	$L-50 \times 50 \times 4$
鉛直ブレース	$L-50\times50\times4$
胴 縁	$C-100\times50\times20\times3.2$
枕梁	C-100 × 50 × 20 × 3. 2

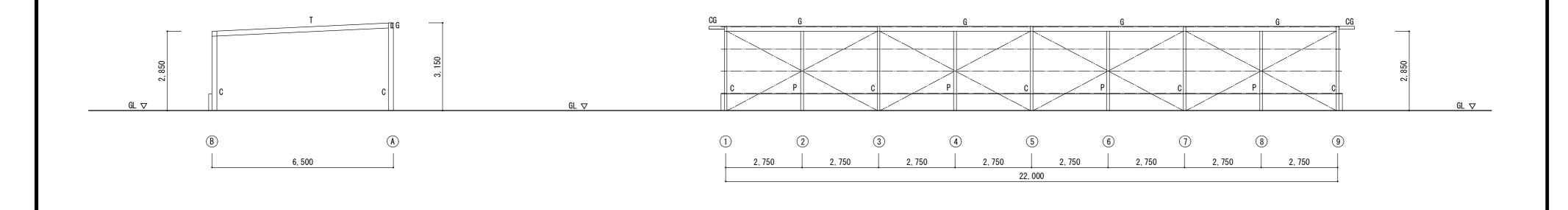
原図: A2

					,,,, , , , , , , , , , , , , , , , , ,
TITLE	DRAWING TITLE	SCALE	-級建築土事務所 山 本 一 級 建 築 十 事 務 所	設 計 者	No
津市建設作業事務所解体工事	車庫B 業伏図	1/100	_{三重県登録第1-753号}	一級建築士 第61738号 山本 覚蔵	A-32



1,9軸組図 S=1/100

3, 5, 7軸組図 S=1/100

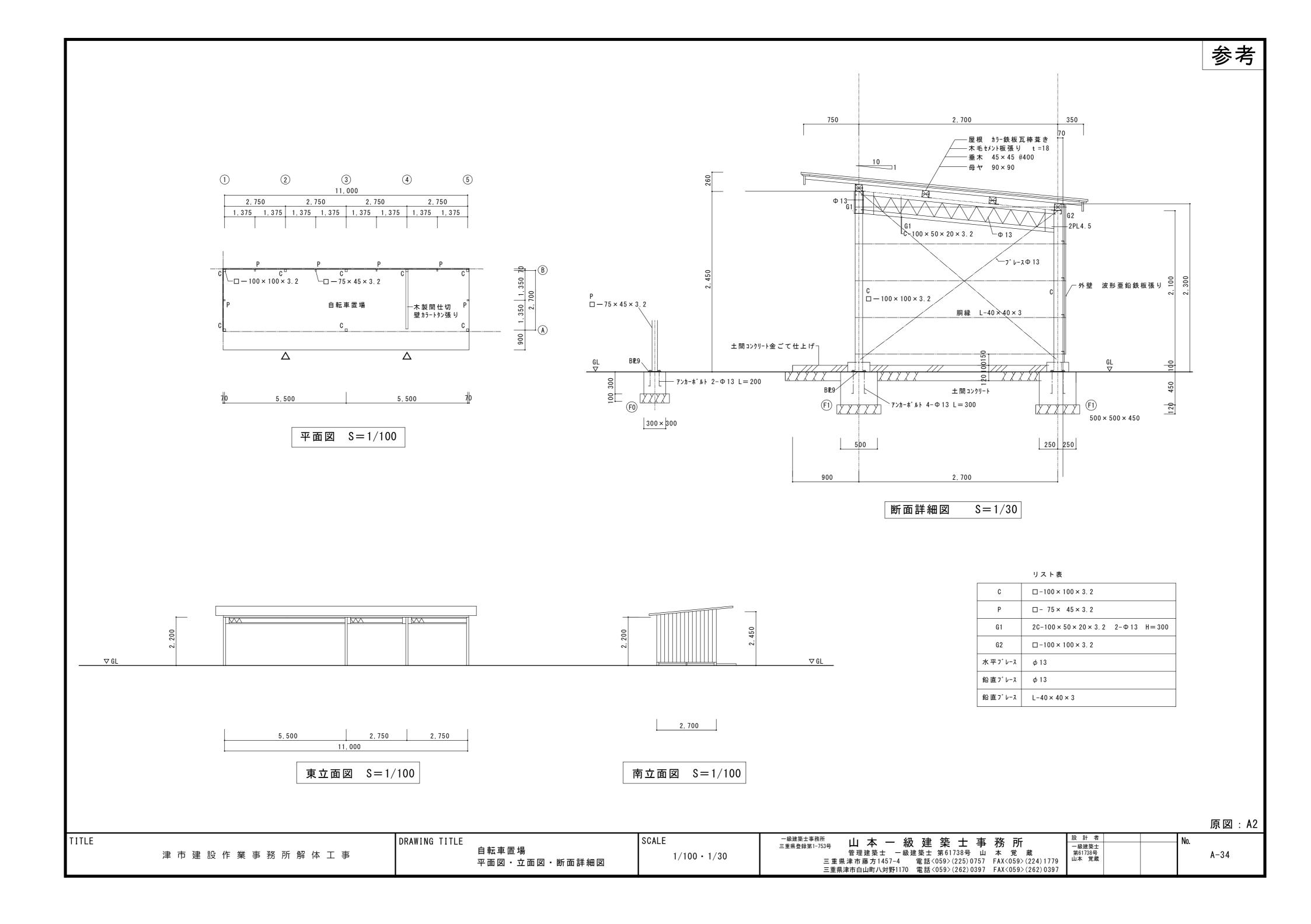


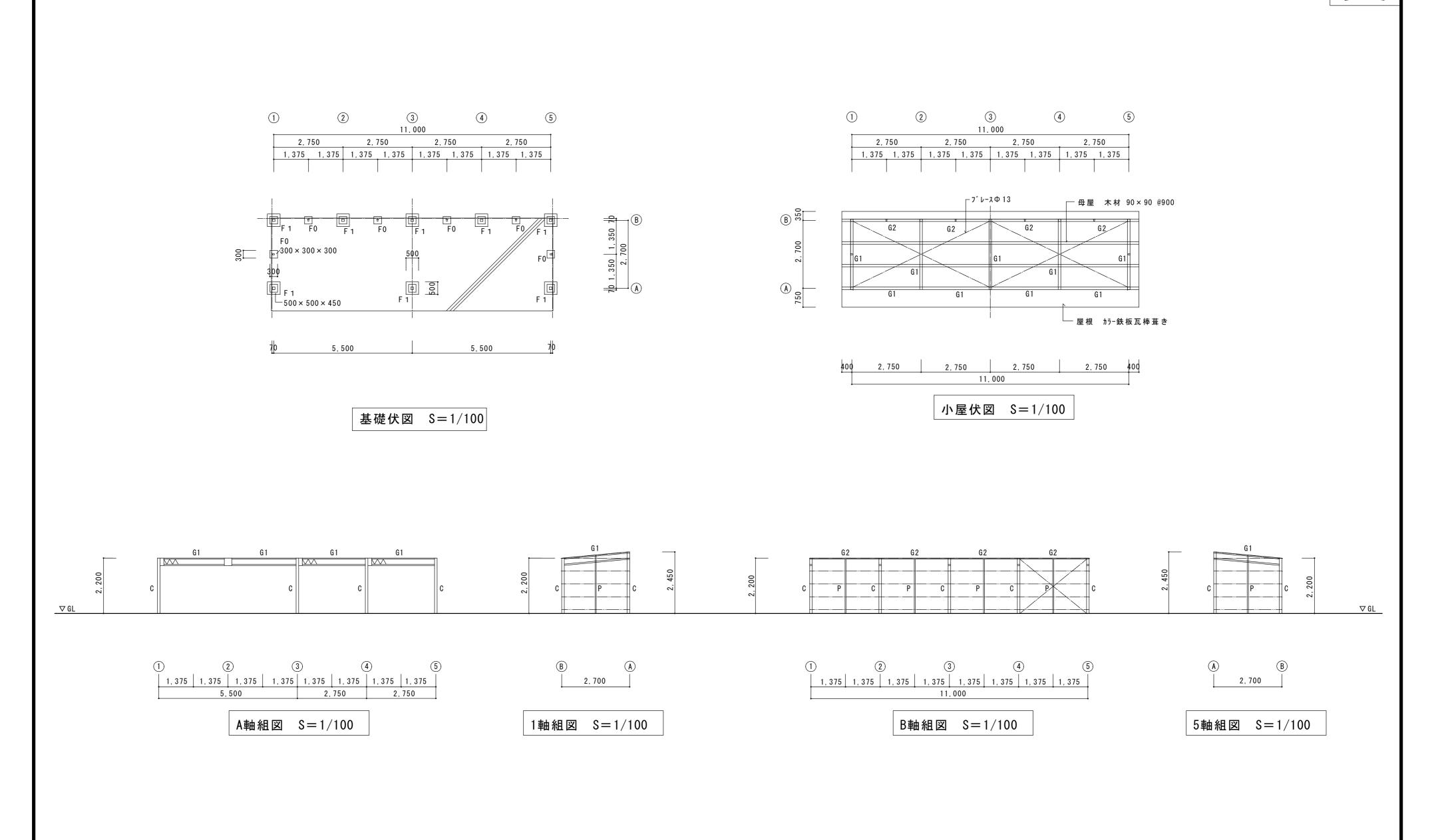
原図:A2

A軸組図 S=1/100

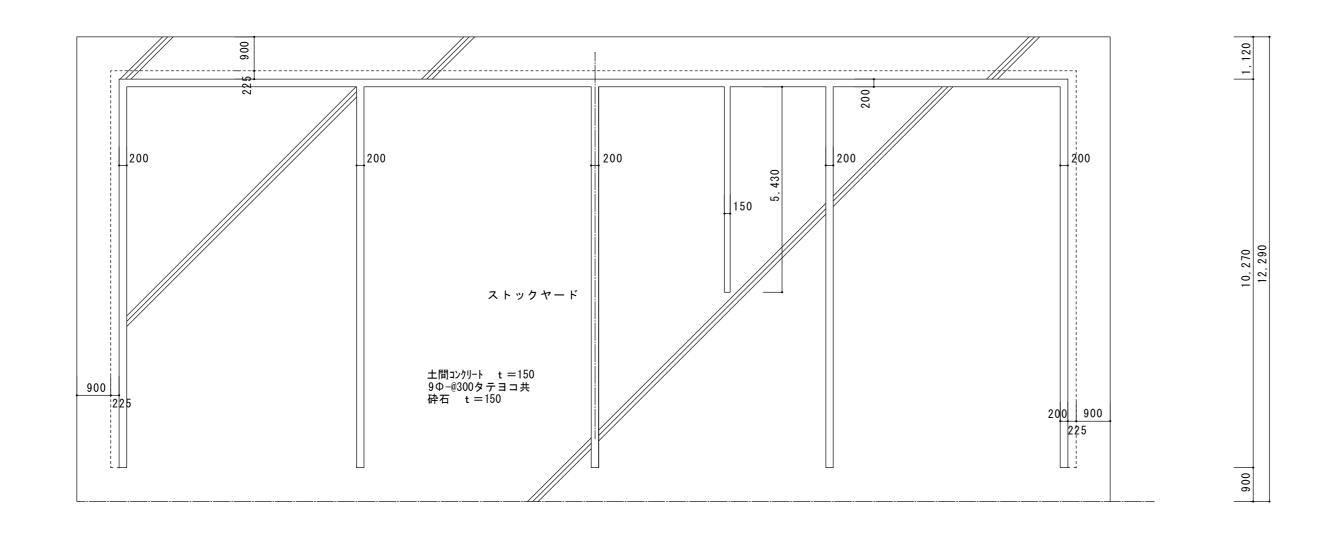
B軸組図 S=1/100

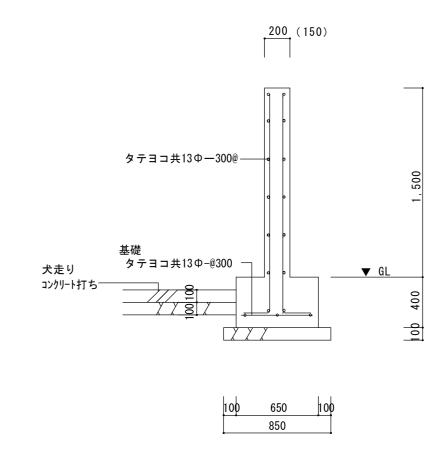
三重県津市白山町八対野1170 電話<059>(262)0397 FAX<059>(262)0397
--





原図: A2

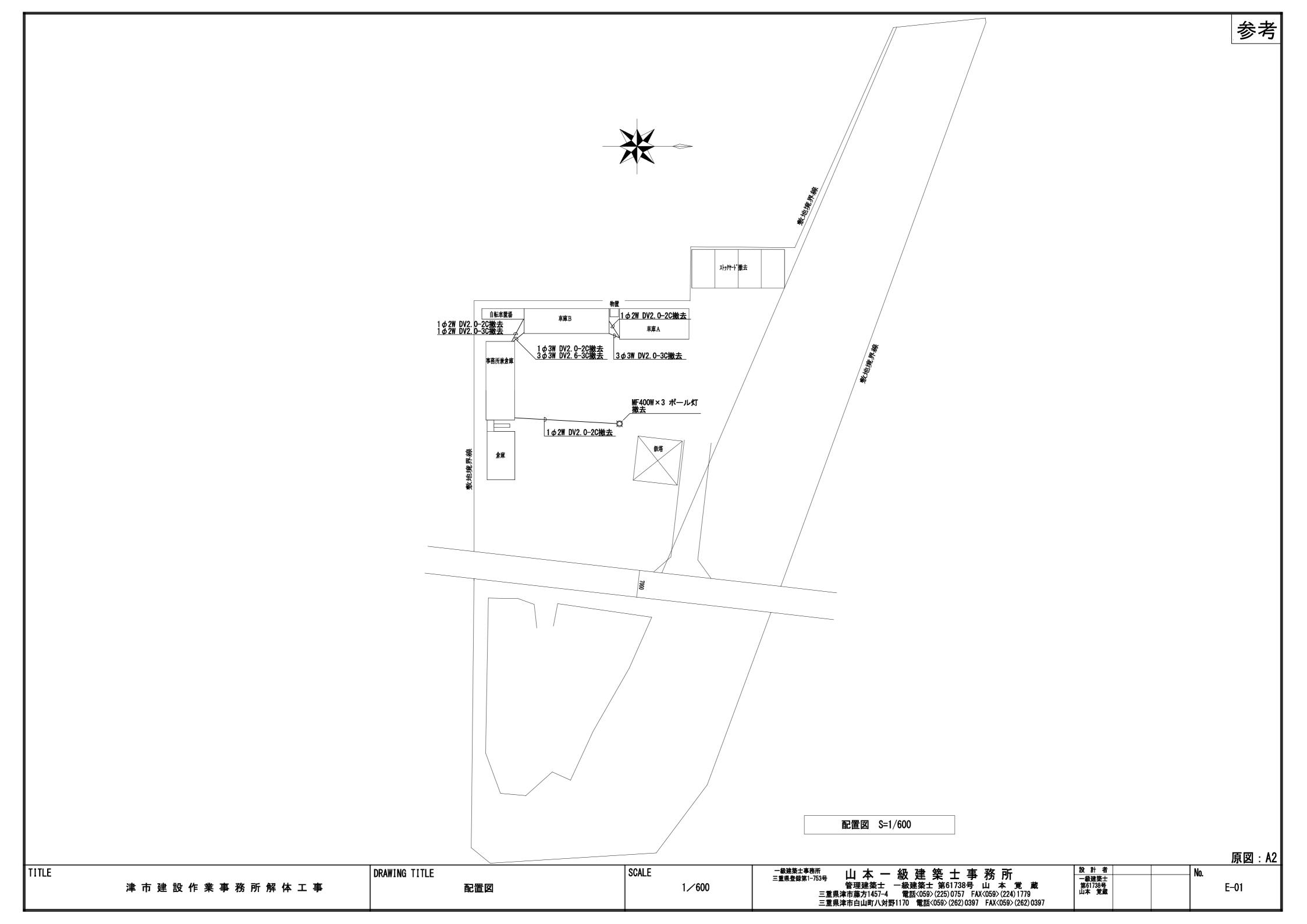


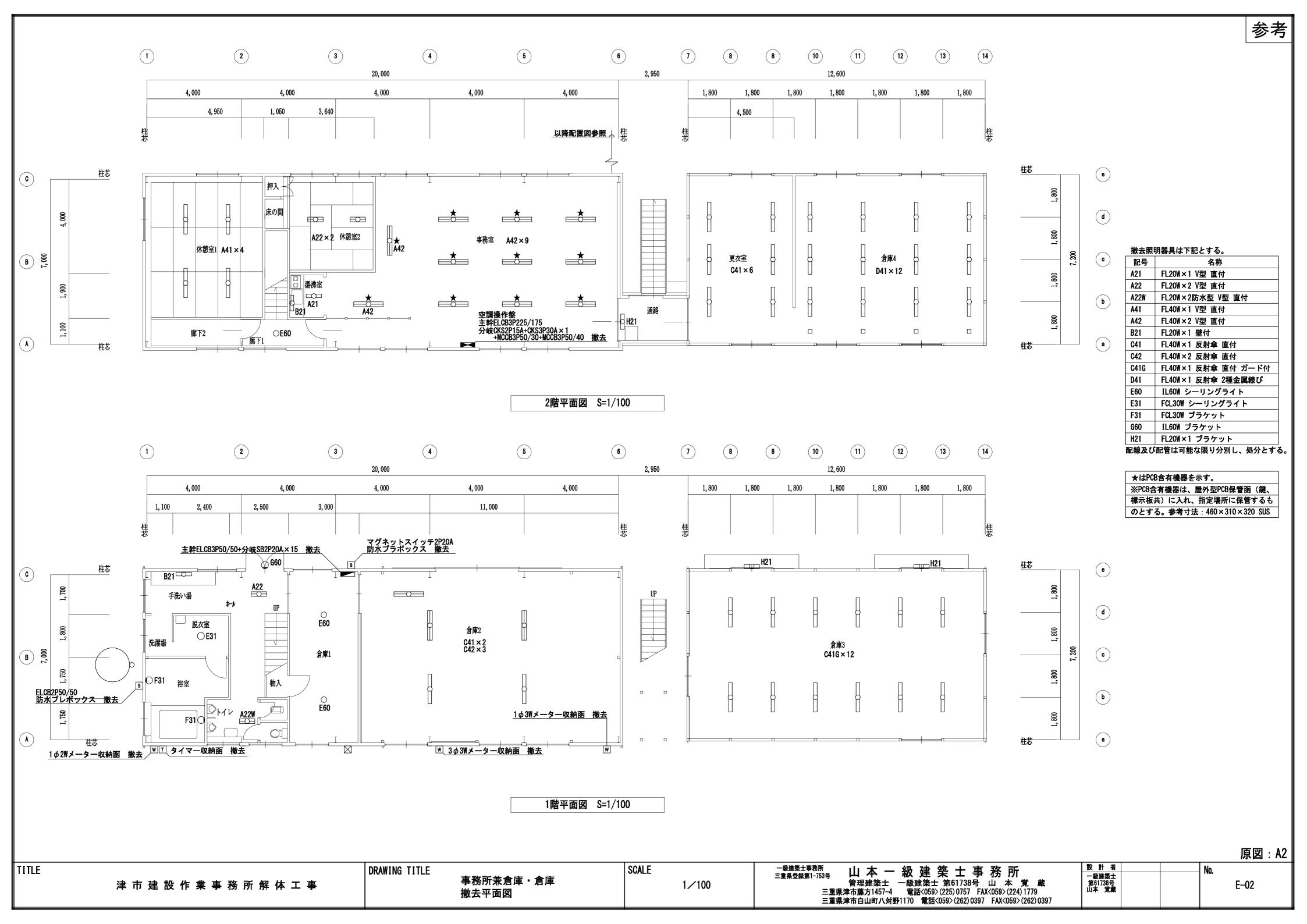


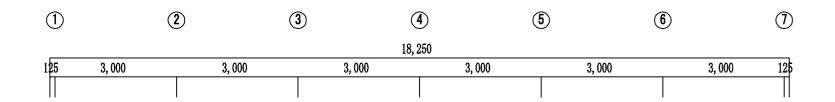
基礎配筋図 S=1/30

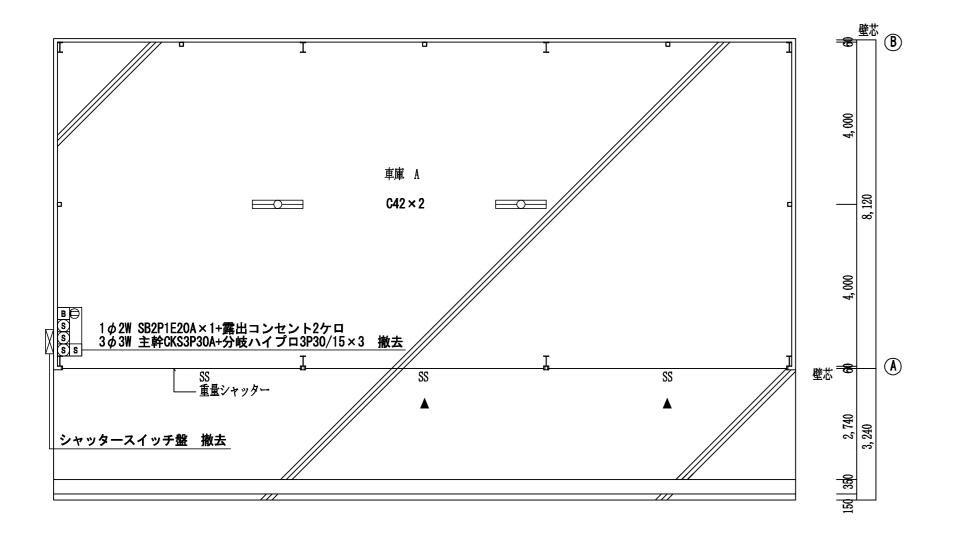
6, 270 6, 200 3, 500 2, 700 6, 200 24, 870

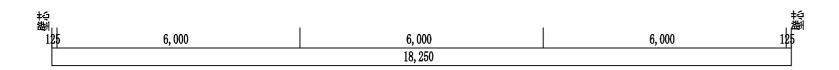
平面図 S=1/100







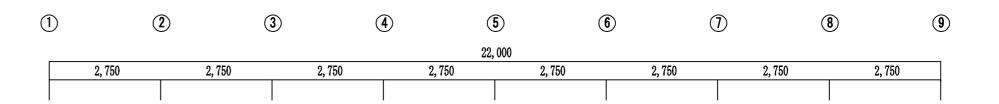


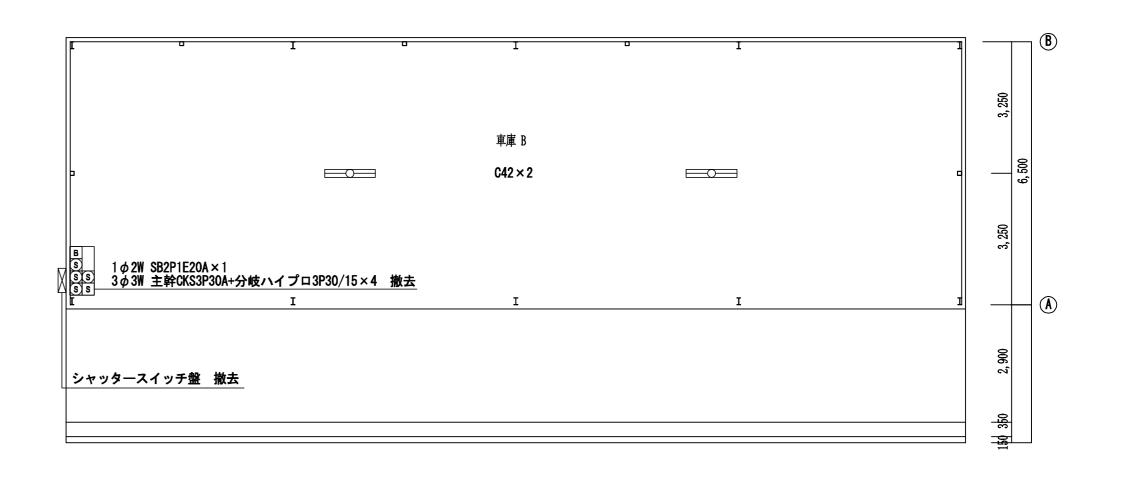


車庫A 平面図 S=1/100

津市建設作業事務所解体工事

撤去照明器具は下記とする。
 記号 名称
 C42 FL40W×2反射傘 直付
配線及び配管は可能な限り分別し、撤去すること。





5, 500 5, 500 5, 500 5, 500 5, 500 5, 500

車庫B 平面図 S=1/100

撤去照明器具は下記とする。記号名称C42FL40W×2反射傘 直付

配線及び配管は可能な限り分別し、撤去すること。

原図: A2

TITLE

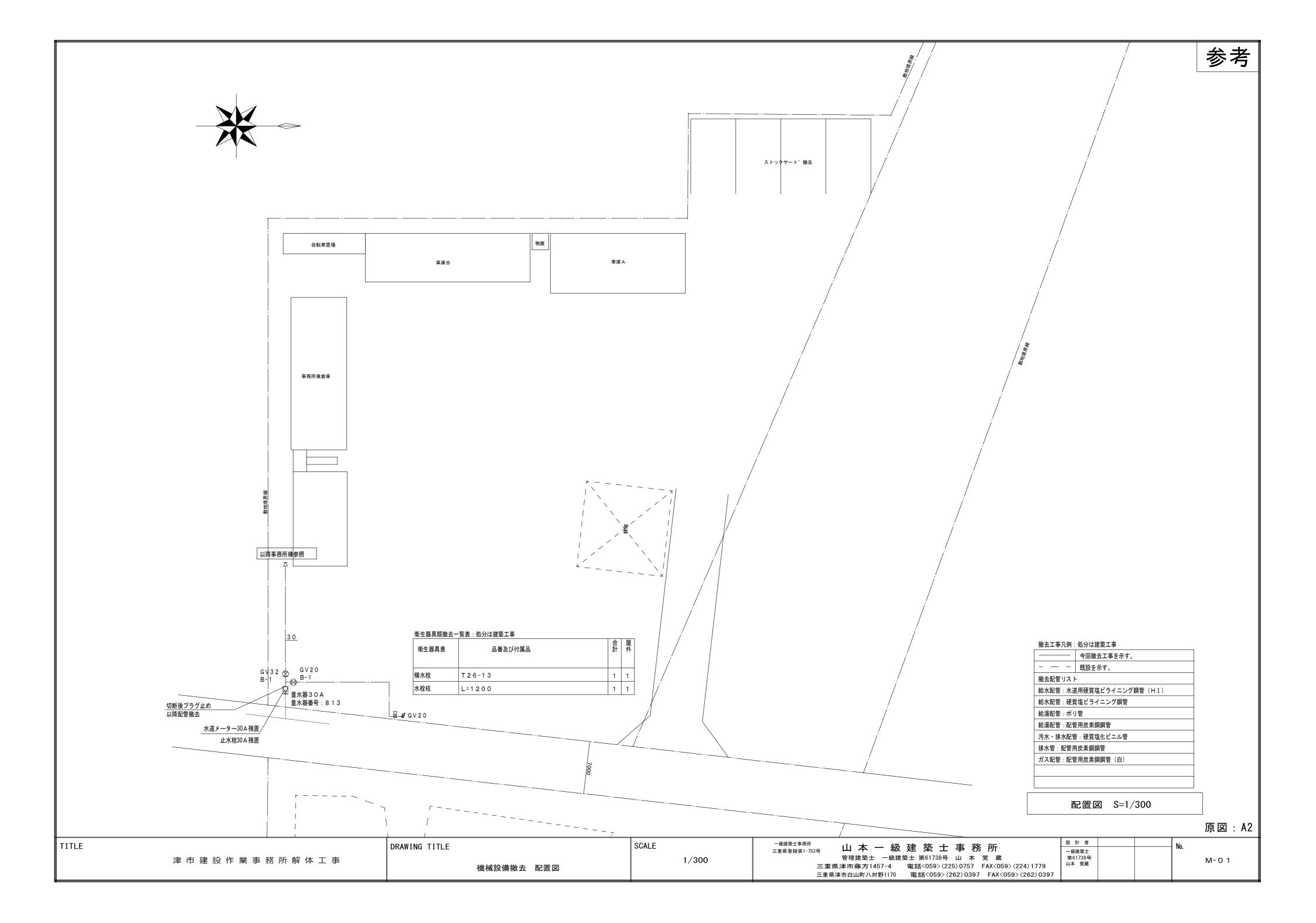
DRAWING TITLE

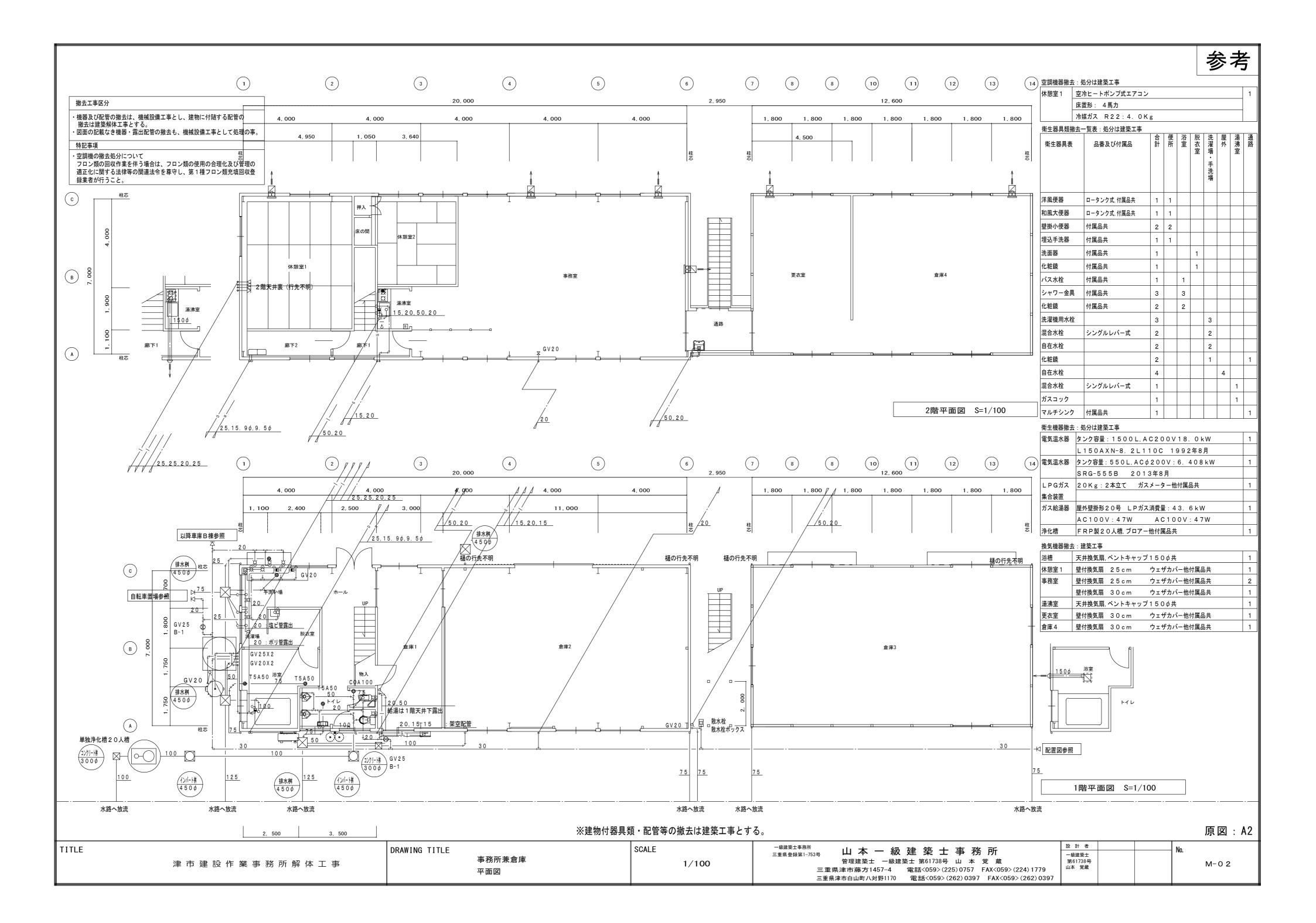
車庫A、車庫B 撤去平面図 SCALE

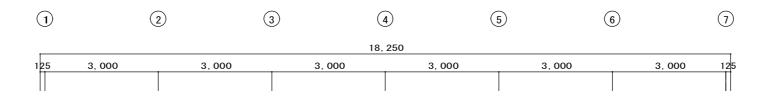
1/100

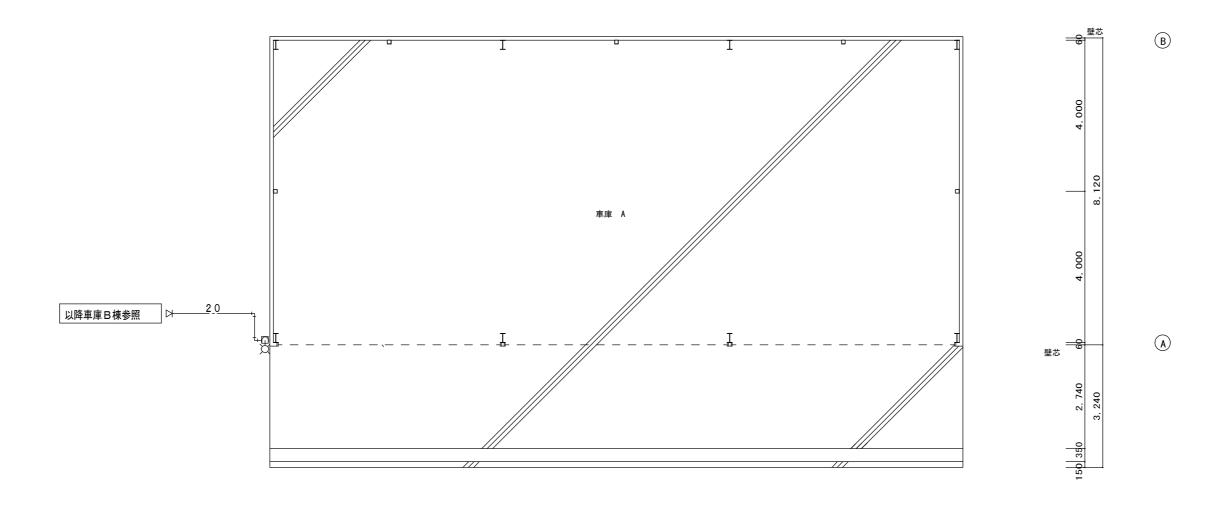
- 級建築士事務所 三重県登録第1-753号 山本 一級 建築 士事 務所 管理建築士 一級建築士第61738号 山本 党 蔵 三重県津市藤方1457-4 電話〈059〉(225) 0757 FAX〈059〉(224) 1779 三重県津市白山町八対野1170 電話〈059〉(262) 0397 FAX〈059〉(262) 0397 設計者 一級建築士 第61738号 山本 覚蔵

E-03









校 翻 125 6,000 6,000 12 18,250

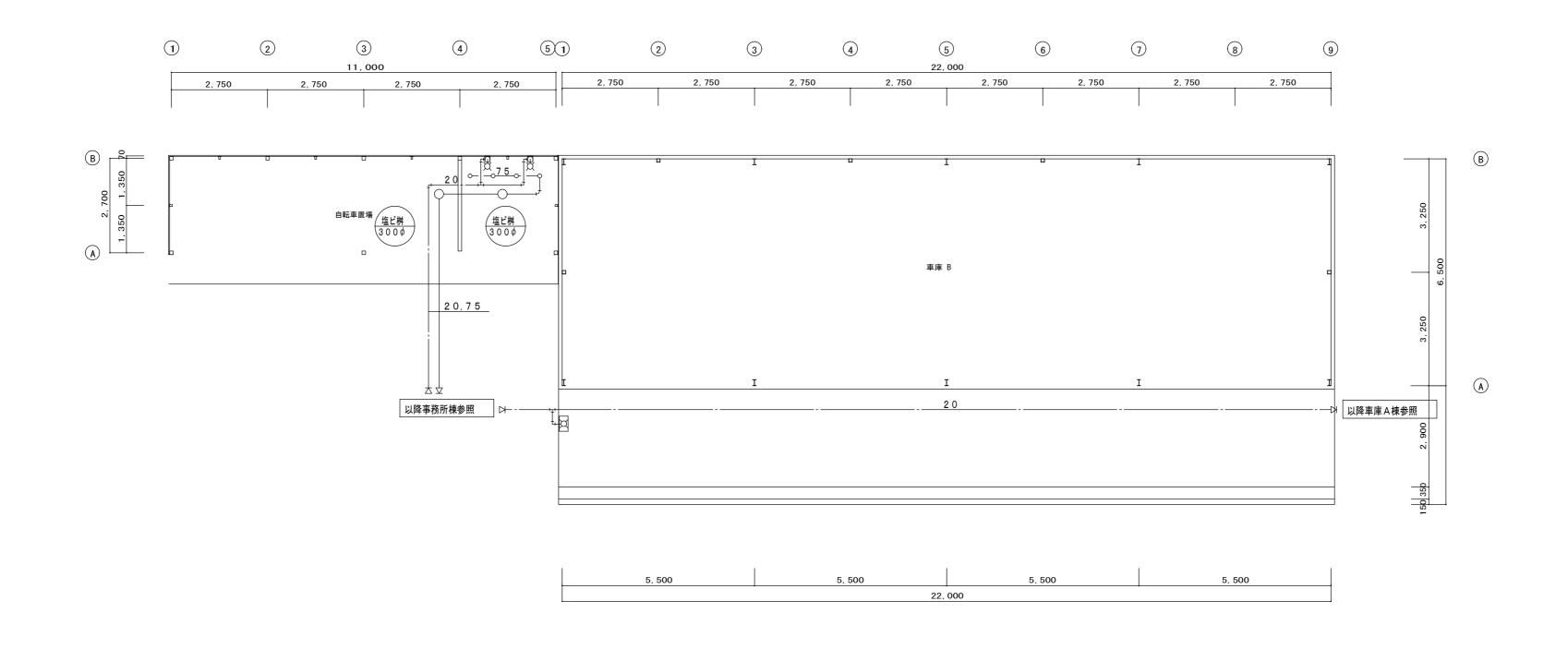
衛生器具類撤去:処分は建築工事

衛生器具表	品番及び付属品	合計	車 庫 A	
キー式横水栓	T 2 6-1 3	1	1	
水栓柱	L=1200	1	1	

平面図 S=1/100

※建物付配管等の撤去は建築工事とする。

TITLE 津市建設作業事務所解体工事	DRAWING TITLE 車庫A 機械設備撤去 平面図	SCALE 1/100	-級建築士事務所 三重県登録第1-753号 山本 一級 建築 士事務所 管理建築士 -級建築士第61738号 山本 覚蔵 三重県津市藤方1457-4 電話<059>(225)0757 FAX<059>(224)1779 三重県津市白山町八対野1170 電話<059>(262)0397 FAX<059>(262)0397	設計者 一級建築士 第61738号 山本 覚蔵 M-O3
------------------------	------------------------------------	-------------	--	--



平面図 S=1/100

※建物付配管等の撤去は建築工事とする。

TITLE 津市建設作業事務所解体工事 DRAWING TITLE 車庫B 機械設備撤去 平面図	SCALE 1/100	- 級建築士事務所 三重県登録第1-753号	山本 見殿	M-04
--	-------------	---------------------------	-------	------